



セパレート型 GPS & レーダー探知機

# Z955si

## 取扱説明書



### 目次

#### 必ずお読みください

- 本機の機能について..... 2
- 安全上のご注意..... 4
- 使用上のご注意..... 6
- 本書をお読みいただくにあたって..... 8
- 本機について..... 9
- 同梱品の確認..... 11
- 各部の名称と働き..... 12
- 別売品のご案内..... 13

#### 使用の準備

- 取り付け..... 15
- microSDカードの出し入れ..... 27

#### 取締りのミニ知識

- 取締りのミニ知識..... 28

#### 基本的な使い方

- 電源をONにする～出発..... 30
- メインメニュー..... 34
- 画面表示について
  - 待受画面..... 35
  - 各待受画面の説明..... 37
- 公開取締情報について..... 49
- 警報画面について..... 50
- 取締りレーダー波を受信すると..... 53
- GPSターゲットに接近すると..... 55

- 警報ボイスについて..... 56
- 各種無線電波を受信すると..... 64
- マイエリアを登録する..... 67
- マイキャンセルエリアを登録する..... 68

#### カスタマイズ

- 設定（メインメニュー）..... 69
- RDメニュー（レーダーメニュー）..... 70
- 画面設定..... 78
- システム..... 81
- ログ機能..... 84
- チャイム..... 85
- 主な警告、画面表示の日本語・英語対照表..... 86

#### ity.

- ity. MAPサービス..... 88
- ity. データ更新サービス..... 90

#### その他

- 故障かな？と思ったら..... 91
- 仕様..... 94
- 地図データベースについて..... 95
- 保証書..... 裏表紙

## 保証書（持込修理）

本書は、本書記載内容(右記載)で、無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品番	Z955si	S/No.	
お買い上げ年月日	年 月 日 お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。		
保証期間	対象部分 機器本体(消耗部品は除く) お買い上げの日から1年		
お客様	お名前	様	
	ご住所		
	TEL ( )		
販売店	店名・住所		
上欄に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものをお貼りください。			
故障内容記入欄			

### <無料修理規定>

- 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、製品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- ご購入の贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
  - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷
  - (ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障および損傷
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障および損傷
  - (ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障および損傷
  - (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
  - (ヘ) 本書のご提示がない場合
  - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
  - (チ) 付属品や消耗品等の消耗による交換
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.

※本書を紛失しないように大切に保管してください。  
 ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

### ●対象部分機器

本体（消耗部品は除く）

### ●修理をご依頼されるとき

「故障かな？と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご購入の贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。

### ○保証期間中のとき

保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

### ○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。  
 ※点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。  
 ※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

## ユピテルご相談窓口

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- 下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
- 紛失等による同梱品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

## 故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ

受付時間 9：00～17：00 月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く）

お客様ご相談センター



0120-998-036

株式会社 ユピテル

〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33

必ずお読みください

## 警報を知る

### GPS 52 識別警報

GPSデータ11万4千件以上！  
取締・検問データ3万8千件以上！  
全国マップ上に表示するから正確！

56 ページ

安全！

警報 警告  
告知 情報



### 無線 14 バンド 識別 警報

警察活動無線です

64 ページ

警戒！

警報 警告  
告知 情報



### レーダー波 3 識別 警報

レーダーです

54 ページ

安心！

警報



### ベストパートナー 6 識別警報

カーロケ近接受信です

66 ページ

万全！

警報



### 公開取締情報

市区町村別でわかる！  
情報があるエリアに入ると分かる！  
全国地図を使用しているYUPITERUだけ！

49 ページ

便利！

ここがポイント▶



### データ更新プラン

毎月最新のGPSデータに更新！  
新たに追加された地点でも安心！

90 ページ

※ ity クラブへの入会  
が必要です

最新！



- MAPPLE10000(Rel.8\_1003) 2010年3月10日発行  
この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の1万分の1地形図を使用したものである。  
(承認番号 平21業使 第34-M04924X号)
- MAPPLE25000(Rel.8\_1003) 2010年3月10日発行  
この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用したものである。  
(承認番号 平21業使 第35-M04924X号)
- MAPPLE200000(Rel.8\_1003) 2010年3月10日発行  
この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地形図を使用したものである。  
(承認番号 平21業使 第37-M04924X号)
- MAPPLE1000000(Rel.8\_1003) 2010年3月10日発行  
この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の100万分の1日本、50万分の1地方図及び  
数値地図500万(総合)を使用したものである。  
(承認番号 平21業使 第38-M04924X号)

©株式会社 昭文社

#### 【データについて】

本地図データ構築にあたっては使用した情報は下記の基準により、調査・取材を行ったものです。

- 主要道路の開通や主要設備の開設・閉鎖、市町村合併や町名の新設といった重要情報と取材や情報提供によって取得した店舗改廃情報情報等については、2009年12月までに判明した2010年3月までに実施される情報に基づいています。
- その他の情報については、概ね2005年5月から2009年10月までの実走調査によって取得した情報に基づいています。

#### <ご注意>

- データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることもありますのでご了承ください。
- いかなる形式においても著作権者に無断でこのデータの全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

# 情報を知る

## オービスロケーション ガイド機能搭載

“この先の○○交差点を  
通過して○○○メートル先  
ループコイルです”

親切!

33 ページ



## マップマッチングシステム搭載 フルマップレーダースコープ

全国版道路情報に  
主要建物情報を表示!

37 ページ



全国!



## 業界最多「実写警報 REALPHOTO」

50 ページ

全国4500件以上の実写収録

最多!



## 業界初 OBD II オプション対応

35 ページ

車両情報が一目でわかる!

明解!



※対応車種が指定されています。詳しくは店頭、ホームページへ

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、次の表示で区分し、説明しています。

**警告**：この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

**注意**：この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

## 警告

異物が入ったり、水に浸かったり、煙が出ている、変な臭いがある等、異常な状態のまま使用しないでください。発火の恐れがありますので、すぐに使用を中止して、修理をご依頼ください。

サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および同梱品を分解したり、修理しないでください。感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

破裂、発火や火傷の原因となりますので、本機を火の中、電子レンジ、オーブンや高压容器に入れないでください。また、本機を加熱したりしないでください。

穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。

心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療用機器への影響を医療用電気機器製造業者や担当医師にご確認ください。

電源コードは確実に差し込んでください。接触不良を起こして火災の原因となります。

お手入れの際は、シガープラグコードを抜いてください。感電の原因となります。

シガーライターソケットやシガープラグコードのマイナス端子、プラス端子の汚れはよく拭いてください。接触不良を起こして火災の原因となります。

## 絵表示について

この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

この記号は、してはいけない「禁止」内容です。

この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

この記号は、関連するページを示します。

万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する。そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

本機を次のような場所に保管しないでください。変色したり、変形したり、故障の原因となります。

- ・直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い所
- ・湿気やほこり、油煙の多い所
- ・ダッシュボードや炎天下で窓を閉め切った自動車内

急発進したり急ブレーキをかけないでください。安全運転上、大変危険です。また本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

指定以外のヒューズは使用しないでください。指定以外のヒューズを使用すると異常過熱や発火の原因となります。ヒューズは必ず同一の定格のものと交換してください。

シガーライターソケットは単独で使ってください。タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。

エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしないでください。万一のとき動作したエアバッグで本機が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、コード類が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。

粘着マット、粘着シートの貼り付け位置は、汚れ・ホコリを十分に落してください。粘着力を弱め、本機が脱落する恐れがあります。

取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能(ブレーキ、ハンドル等)の妨げにならない場所に取付けてください。誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

## 注意

気温の低いところから高いところへ移動すると、本機内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使い続けしないでください。

落としたり、強いショックを与えない。破損、故障の原因となります。

ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。塗装面を傷めます。

本機は精密機械です。静電気 / 電氣的ノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。

OBD II アダプターを抜くときは、電源ケーブルを引っ張らないでください。電源ケーブルに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ず OBD II アダプターの本体部分を持って抜いてください。

指定された電源電圧車以外では使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。

コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しないでください。故障や感電の原因となります。

本機の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

各端子に異物が入ると、故障の原因となることがありますので取扱いにご注意ください。

濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。

お手入れの際は、OBD II アダプターを抜いてください。感電の原因となります。

車から離れたときは、電源を OFF にしてください。使用しないときは電源を OFF にしてください。

# 使用上のご注意

必ずお読みください

- 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。
- 電波の透過率が低いガラス（金属コーティングの断熱ガラスなど）の場合、電波が受信しにくくなり、GPS測位機能がはたらかない場合や、取締レーダー波の探知距離が短くなる場合があります。

- ・自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
- ・本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品の取り付けによるダッシュボードおよび車両の変色・変形（跡が残る）に関し、当社では補償いたしかねます。

## ■ 表示部に関する注意

- ・表示部を強く押ししたり、衝撃を与えないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- ・サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。
- ・周囲の温度が極端に高温になると表示部が黒くなる場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり故障ではありません。周囲の温度が動作温度範囲内になると、元の状態に戻ります。

## ■ 電源直結コードの注意

- ・電源直結コードには、ヒューズホルダーが接続されています。ヒューズが切れた場合は、部品の紛失に注意し、市販の新しいヒューズ（1A）と交換してください。なお、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、使用を中止し、本機から電源直結コードを抜いて、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターにご相談ください。

## ■ 取り付けに関する注意

- ・GPS 衛星からの電波やレーダー波を受信しやすくするため、障害物や遮へい物のない視界の良い場所に取付けてください。
- ・車載されている他の電装機器のアンテナの近くなど、他の電装機器の電波干渉により GPS 衛星の電波を受信できない場合があります。本機を取り付ける場所は、他の電装機器との間隔を十分取ってください。
- ・水がかかったり、熱風があたる場所には取付けしないでください。但し、アンテナのみ防水仕様となっています。
- ・本機（表示部、アンテナ、ジャンクションユニット、スピーカーなど）あるいは電源コードが、ドアの開閉部などにあたったり、はさまれないようにしてください。
- ・本機を道路に対して水平に、またレーダー / 無線アンテナ部が進行方向に取り付けていないと、G センサー / ジャイロセンサーが正しく動作しないことがあります。

## ■ GPS 測位機能に関する注意

- ・本機を初めてご使用になる場合は、GPS 測位が完了するまで 20 分以上時間がかかる場合があります。
- ・車載 TV を UHF56 チャンネルに設定していると、GPS 測位できない場合があります。UHF56 チャンネル受信周波数が障害電波となり、GPS 受信に悪影響を与えるためです。
- ・新たに設置されたオービスなどのターゲットは、GPS 警報できませんのであらかじめご了承ください。
- ・GPS 警報の左右方向識別ボイスは、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。

## ■ 無線 14 バンド受信機能に関する注意

- ・カーオーディオやカーナビ、カーエアコン、ワイパー、電動ミラーなどのモーターノイズにより、反応する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・本機は、受信した音声を聞くことができる交信音声受信機能（復調）を搭載しておりますが、デジタル方式や、デジタル信号での通信は、受信しても内容はわかりません。また、各無線交信は、数秒間で終わることが多いため、交信内容を完全に聞き取ることができない場合もあります。
- ・カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー 6 識別は、はたらかしません。

## ■ レーダーアラームに関する注意

- ・走行環境や測定条件などにより、取締りレーダー波の探知距離が変わることがあります。
- ・狙い撃ちの取締り機（ステルス型取締り機）は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間にあわない場合があります。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- ・レーダー波を使用しない速度取締り（光電管式など）の場合、事前に探知することができませんので、あらかじめご了承ください。

## ■ 別売品のシガープラグコードで接続した場合

- ・シガープラグコードは、必ず指定の物をご使用ください。
- ・シガープラグコード内部には、ヒューズとスプリングが入っています。ヒューズが切れた場合は、部品の紛失に注意し、市販の新しいヒューズ（1A）と交換してください。なお、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、使用を中止し、シガープラグコードを抜いて、お買い上げの販売店、または、お客様ご相談センターにご相談ください。

## ■ 画面表示に関する注意

- ・日付および時刻は、GPS 測位により自動的に設定され、日付や時刻合わせの操作は不要です。（測位状況により日付や時刻が合わないことがあります。）
- ・時刻の表示は、24 時間表示です。12 時間表示に変更することはできません。
- ・走行速度や GPS ターゲットまでの距離、自車アイコンは、GPS や G センサー、ジャイロセンサー、マップマッチングシステムにより計測し表示させています。状況によっては実際と異なる場合もあります。
- ・車両の速度計は、実際より数値が高く表示される（プラス誤差）傾向があります。
- ・渋滞や低速走行時（発進直後を含む）は、速度表示を正しく表示しないことがあります。

## ■ 別売品の OBD II アダプターで接続した場合

- ・取り付ける車両によっては表示できない待受画面の項目があります。
- ・イグニッションを OFF にしてから本機の電源が OFF するまで、数秒から数十秒かかります。
- ・車検、点検等の後は、故障診断装置接続の為本機の OBD II アダプターが抜けている場合があります。その際は再度 OBD II コネクターへ本機の OBD II アダプターを挿し込んでください。

## ■ microSD カードに関する注意

- ・GPS データ更新や走行ログの保存の際は、市販の 2GB 以下の microSD カードまたは、8GB 以下の microSDHC カードを別途ご用意ください。  
※ microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。
- ・microSD カードは、本機専用でご使用ください。
- ・microSD カードの出し入れは、本機の電源を OFF にした状態で行ってください。
- ・microSD カードは一方にしか入りません。無理に押し込むと、本機や microSD カードが壊れることがあります。
- ・本書では「2GB 以下の microSD カード、8GB 以下の microSDHC カード」を「microSD カード」と略記することがあります。

必ずお読みください

# 本書をお読みいただくにあたって

必ずお読みください

●本書はすぐに本機をご使用いただくための基本的な手順と、ご使用に伴って機能をカスタマイズしたい場合の手順を分けて記載してあります。

必ずお読みください P. 2

使用の準備 P. 15

取締りのミニ知識 P. 28

基本的な使い方 P. 30

レーダー探知機を初めて使う場合は、この部分をお読みください。

カスタマイズ P. 69

機能のカスタマイズが必要な場合は、こちらもお読みください。

ity. P. 88

ity. マップサービスと ity. データ更新サービスのご案内です。

その他 P. 91

「故障かな?と思ったら」が記載されています。例外的な手順はこちらをお読みください。

※説明のために差し支えない部分において、該当以外の機種種のイラストを使用している場合があります。

※本書で使用している画像は、実際の画面とは見えかたが異なる場合があります。

# 本機について

必ずお読みください

## GPS測位機能について

GPS (Global Positioning System) とは、衛星軌道上の人工衛星から発信される電波により、緯度・経度を測定するシステムです。

カーナビでお馴染みのこのシステムを利用して、取締りレーダー波を放射しないループコイル、LHシステムのオービス(無人式自動速度取締り装置)にも警報します。

また、固定設置式のオービスだけでなく、交通監視システムやNシステム、そして、過去に取締りや検問が行われていた場所など、52種類のターゲットを識別してお知らせします。[GPS52識別]

### マップマッチングシステム

GPS・Gセンサー・ジャイロセンサーで、自車の進行状態を検知。全国地図と照合し、ルートのをずれを修正します。

※トンネル内のマップマッチングシステムは、全国の高速道路ならびに国道のトンネルで、はたらくします。

※新しい道路などではマップマッチングしない場合もあります。



### Gセンサー&ジャイロセンサー

Gセンサーで、自車の加減速の変化を計測します。

ジャイロセンサーで、自車の進行方向の変化を計測します。



### クイック測位

前回電源をOFFにした時刻と自車位置情報を基に、GPS衛星位置を予測し、現在の自車位置をすばやく測位することができます。



### OBID II 車速検知 ※別売品のOBID IIアダプターで接続時

GPS電波を受信できないトンネル内でも、正確な車速情報を得ることができます。



<マップマッチングシステム>、<Gセンサー&ジャイロセンサー>、別売品のOBID IIアダプター(OBD12-RD)を接続することによる<OBID II車速検知>により、GPS電波の受信状態が良くない場所でも、高精度な警報を行うことが可能となります。

※ 次の場合、クイック測位は機能しません。

- ・最後に本機の電源をOFFにしてから48時間以上経過した場合。
- ・最後に本機の電源をOFFにした時と、次に電源をONにした時のGPS衛星の状況が異なる場合。
- ・GPS波の受信を妨げる遮蔽物や妨害波がある(存在する)場所で本機の電源をONにした場合。

## 受信可能な電波

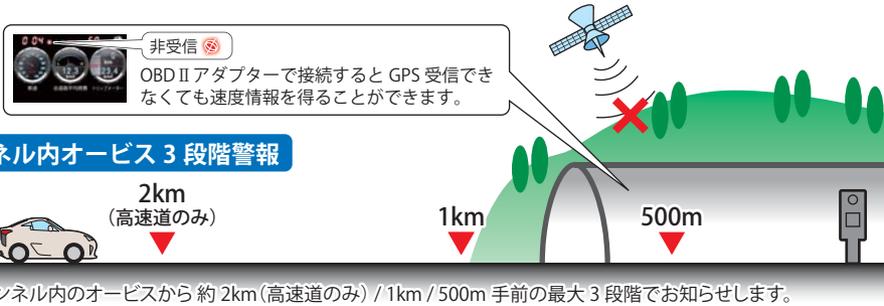
取締りレーダー波のX・KツインバンドとGPSの3バンドの他に、無線14バンド受信をプラスし、17バンド受信ができます。

$$\boxed{\text{GPS}} + \frac{\boxed{\text{Xバンド}}}{\boxed{\text{Kバンド}}} + \boxed{\text{無線14バンド}} = \boxed{17 \text{ BAND}}$$

## 本機について

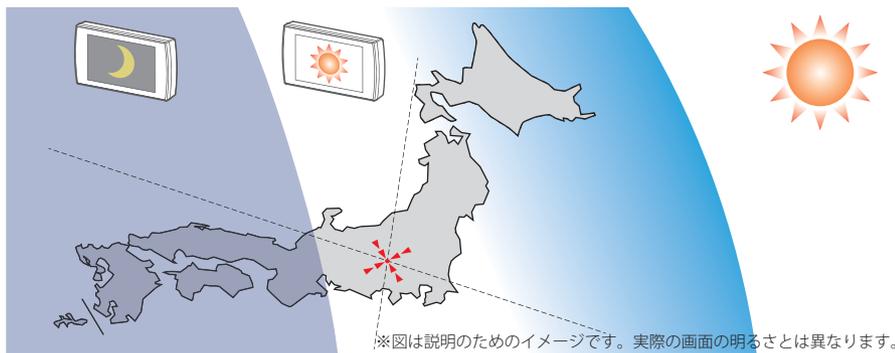
### トンネル内の警報・警告について

本機は、Gセンサー、ジャイロセンサーおよびマップマッチングシステムにより、GPSの電波を受信できないトンネル内のオービスや取締エリアをお知らせします。さらに別売品のOBD IIアダプター(OBD12-RD)で接続した場合は、OBD II車速検知により高精度な警報を行います。



### 画面の明るさ調節(フレックスディマー)

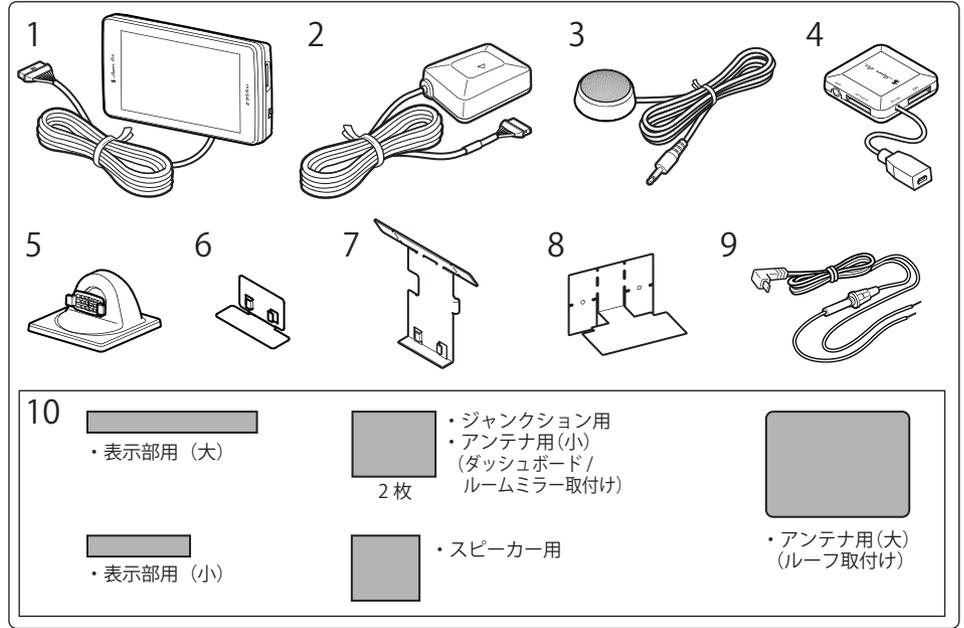
夜間は、画面表示の明るさを抑え、眩しさを防ぎます。GPS情報等により、それぞれの地域および季節などに応じ自動的に画面表示の明るさを調整します。



## 同梱品の確認

### 同梱品の確認をしてください

製品には万全を期しておりますが、欠品等ございましたら、お買い上げの販売店にお申し付けください。



番号	名称	説明
1	表示部 (接続コード約3m)	表示部です。
2	アンテナ (接続コード約3.5m)	GPS、無線、レーダーを受信するアンテナです。
3	スピーカー (接続コード約3m)	警報音や音声を聞くためのスピーカーです。
4	ジャンクションユニット	表示部、アンテナ、スピーカーと電源を接続します。
5	ダッシュボード取り付け用ブラケット	表示部を車両のダッシュボードに取り付けるためのブラケットで、取付角度を上下左右に調整できます。
6	ダッシュボード取り付けステー (表示部用)	表示部をダッシュボードに直接取り付けるときに使用します。
7	宙吊り取り付けステー (表示部用)	表示部をフロントウィンドー上部に取り付けるときに使用します。
8	ルームミラー取り付けステー (アンテナ用)	アンテナをルームミラー裏に取り付けるときに使用します。
9	電源直結コード (約3m)	ヒューズボックスから電源を取ります。(別途市販品が必要)
10	両面テープ (6枚)	表示部やアンテナなどの取り付けに使用します。

- 粘着マット ..... 1
- 粘着シート ..... 1
- 取扱説明書・保証書 (本書) ..... 1

※紛失等による同梱品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

必ずお読みください

必ずお読みください

# 各部の名称と働き

必ずお読みください

## 各部名称

**表示部**

**MVA 液晶ディスプレイ**  
ワイド 3.2 インチ

液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素数がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。

**microSD カード挿入口**  
GPS データ更新の際に、microSD カードを挿入します。GPS データ更新の際は、2GB 以下の microSD カード、もしくは 8GB 以下の microSDHC カードを別途ご用意ください。

**電源スイッチ**  
**シリアルナンバー** (背面)  
製造番号が印刷されています。

接続コード (約 3m)

**アンテナ**

**無線・GPS アンテナ**  
無線や GPS 衛星からの電波を受信します。

**レーダー波アンテナ**  
取締りレーダー波を受信します。

接続コード (約 3.5m)

**スピーカー**

スピーカー

接続コード (約 3m)

スピーカーピンプラグ (φ3.5m)

**ジャンクションユニット**

**アンテナ接続端子 [ANT]**  
アンテナのコネクターを接続します。

**スピーカー接続端子 [SPK]**  
スピーカーピンプラグを接続します。

**表示部接続端子 [DISPLAY]**  
表示部のコネクターを接続します。

**DC ジャック [DC12V]** (12V 車専用)  
付属の電源直結コードを接続します。

コネクターの向きを確認して接続してください。

- ・電源直結コード (同梱)
- ・シガープラグコード (別売品: OP-7U)
- ・OBD II アダプター (別売品: OBD12-RD)
- ・DC プラグ→ミニプラグ変換コネクター (別売品: OP-8U)

### 警告

⚠ 本機のDCジャックはUSB端子ではありません。故障の原因となりますので、本機をパソコンなど他の機器のUSB端子と接続しないでください。

# 別売品のご案内

つづく

必ずお読みください

お使いいただくことでより便利に、また本機の性能を100%活用できるようになります。

## OBD II アダプター (OBD12-RD)

¥5,980 (税込)  
コード長: 約3m

シガープラグコードのかわりに本機への電源供給を行うと同時に、車両側のOBD IIに関する情報を取り出して画面に表示させたり、より正確な警告を行うことができるようになるアダプターです。

**OBD II アダプター (OBD12-RD) 使用時は、下記製品は使用できません。**

同梱品

別売品

電源直結コード

シガープラグコード

### ■ヒューズの交換方法

交換用ヒューズ: 低背ヒューズ 2A

本機の標準仕様では表示されない OBD II 情報を待受画面として表示させることができます。各画面についての詳細は、「画面表示について」(P.35 ページ)をご覧ください。

マルチメーター 一覧表示

OBD II アダプター (OBD12-RD) を使用していない場合、トンネル内など GPS 電波を受信できない場所では速度情報を得ることができません。ご使用いただくことで、GPS 電波を受信できなくても速度情報を得て、速度表示や正確な警告を行うことができます。

GPS 電波を受信できない  
速度??

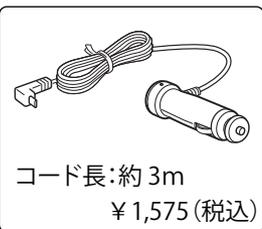
非受信

があると...

### 注意

- ⚠ OBD II アダプター(OBD12-RD)使用時、車種によっては画面に表示できない情報があります。詳細については、販売店の店頭や当社ホームページでOBD II アダプター適応表をご確認ください。
- ⚠ OBD II アダプター(OBD12-RD)には、適応車種が指定されています。販売店の店頭や当社ホームページでOBD II アダプター適応表をご確認いただいたからお求めください。

### シガープラグコード (L型ミニプラグDC12V出力) (OP-7U)

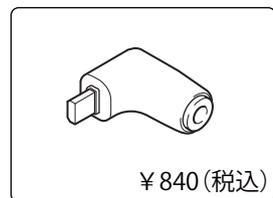


シガーライターソケットから電源をとる場合に使用します。

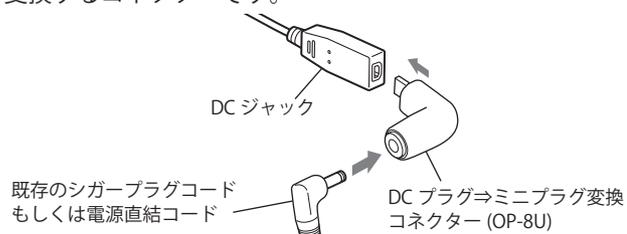
シガープラグコード (OP-7U) 使用時は、下記製品は使用できません。



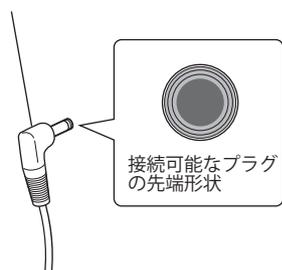
### DCプラグ⇒ミニプラグ 変換コネクタ (OP-8U)



弊社レーダー探知機からのお買い換えなどの場合に、既存のシガープラグコードや電源直結コードを継続して使用していただけるように、本機接続側のDCプラグをミニプラグに変換するコネクタです。



既存のシガープラグコード  
もしくは電源直結コード



**DC 5V** 電源電圧が DC 5V 仕様の場合。使用できません。

下記のいずれかの製品で、新たに配線してください。

同梱品 別売品 別売品

電源直結コード (OP-6U) OBD II アダプター (OBD12-RD) シガープラグコード

## 取り付け(表示部取り付け)

つづく

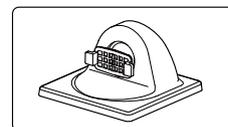
使用する手順として「表示部、アンテナ、スピーカー、ジャンクションユニットを取り付ける」「それぞれの機器を接続する」「電源コードをつなぐ」の手順に従って説明します。

まず表示部を取り付けます。下記の取り付け方法があります。

①ダッシュボード取り付け用ブラケット、②両面テープで直付け、③ダッシュボード取り付けステー、④宙吊り取り付けステー

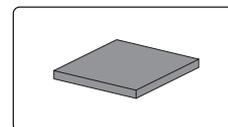
お好みの方法で取り付けを行ってください。

### ①ダッシュボード取り付け用ブラケットで取付ける



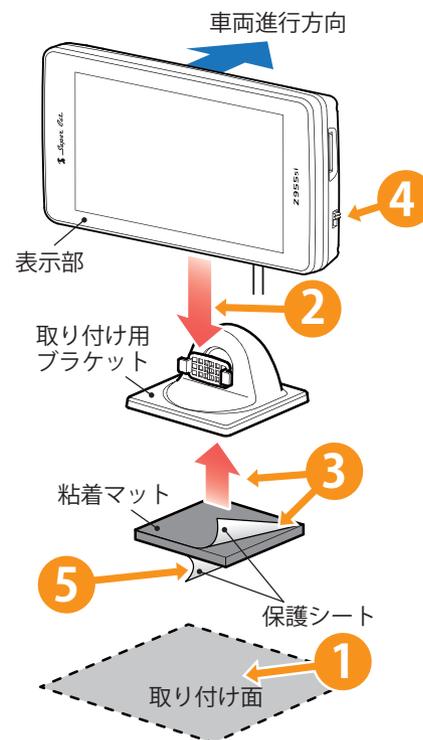
#### ダッシュボード取り付け用ブラケット

自由自在な角度調整が行えるボールジョイント方式のブラケットです。  
[特許出願中]



#### 粘着マット

国土交通省の保安基準改正によるフロントガラスの取り付け規制に伴い、新素材の粘着マットを採用し、ダッシュボードへの取り付けをスマートにしました。強力な粘着力により、ダッシュボードに安定して設置できます。

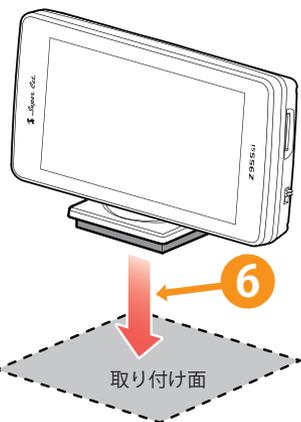


- 1 ダッシュボードの取り付け面にホコリや汚れがないことを確認する
- 2 表示部の溝をブラケットに合わせ取り付ける
- 3 保護シートを片面だけはがし、粘着マットをブラケットに貼り付ける
- 4 PWRをONにする
- 5 残りの保護シートをはがす

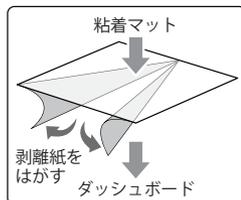
#### 粘着マットの上手な使いかた

- ・できるだけ水平に近い平坦な場所に取付けてください。
- ・ホコリや汚れなどで粘着力が弱くなった場合は、中性洗剤を使い水洗いすると粘着力が復元します。

※ 粘着マットで安定した取り付けができない場合は、同梱の粘着シートを併用するか、市販の強力型両面テープ(厚さ2mm以上)を使用し、固定してください。



## 6 ダッシュボードの取り付け面に取り付けます。表示部を破損しないようブラケットを押さえて貼り付ける

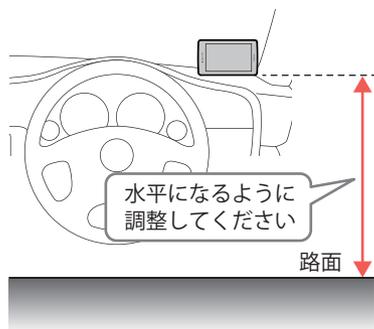


### 粘着シート[特許出願中]

粘着マットで安定した取り付けができない場合は、同梱の粘着シートを使用します。ダッシュボードに粘着シートを貼り付けた上に粘着マットを貼り付けます。粘着シートは、剥がして再度貼り付けることができます。

それでも安定した取り付けができない場合は市販の強力型両面テープ(厚さ2mm以上)を使用し取り付けてください。

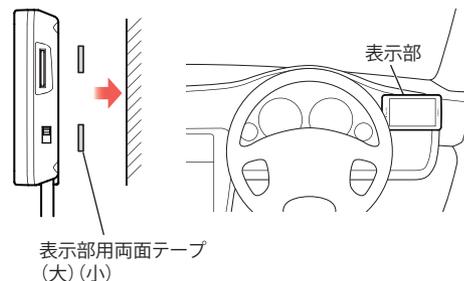
## 7 Gセンサーやジャイロセンサーが正しく動作するように、表示部の背面が車両進行方向を向くようにし、画面が見やすいように調整する



### ⚠️注意

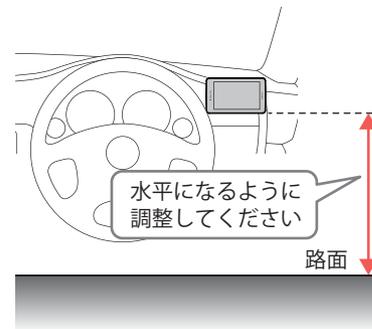
- ❗ 取り付けにより、ダッシュボードや車両に跡が残ったり、変色や変形が生じることがあります。ご使用の有無に関わらず、お車への補償はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ❗ ダッシュボードから外す場合は、表示部を外してからブラケットの下部を持って、ゆっくりと行ってください。表示部を取り付けたままブラケットを外すと破損の原因となります。
- ❗ 水がかかったり、温度差が激しい場所(エアコンの吹き出し口付近など)には、取り付けないでください。表示部やコードが、ドアの開閉部などに当たったりはさせないようにしてください。

## ②両面テープで直接取り付ける(直付け)



## 1 ダッシュボードの取り付け面にホコリ、汚れや脂分がないことを確認し、同梱の表示部用両面テープ(大)(小)で表示部を取り付ける

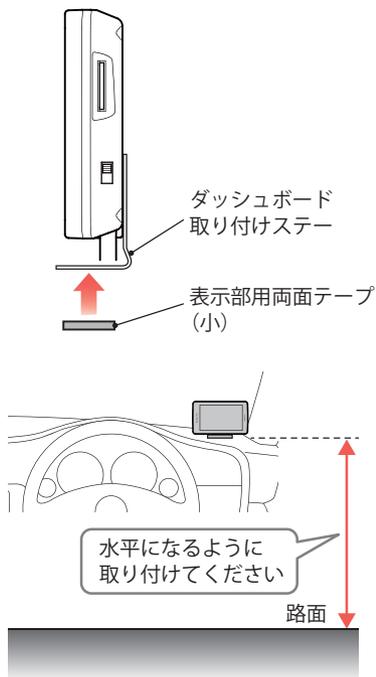
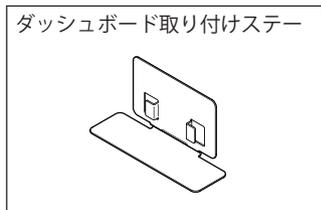
- 両面テープは、あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に貼ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。
- 表示部用両面テープがシリアルナンバーにかからないようにしてください。
- 表示部用両面テープは兼用になっています。貼り直すと粘着力が低下しますので、取り付け方法を変更する場合は、同等の両面テープ(市販品)をご用意ください。
- 表示部あるいはコードが、ドアの開閉部などに当たったりはさせないようにしてください。



### ⚠️注意

- ❗ 取り付けにより、ダッシュボードや車両に跡が残ったり、変色や変形が生じることがあります。ご使用の有無に関わらず、お車への補償はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ❗ 貼り付けた場所から外す場合は、無理にはがさず、慎重に行ってください。表示部やダッシュボードの破損の原因となります。
- ❗ 水がかかったり、温度差が激しい場所(エアコンの吹き出し口付近など)には、取り付けないでください。表示部やコードが、ドアの開閉部などに当たったりはさせないようにしてください。

③ダッシュボード取り付けステーで取り付ける



**1** 取り付け面にホコリ、汚れや脂分がないことを確認する  
取り付け面は、なるべく平らで水平に近い場所にします

**2** 表示部をダッシュボード取り付けステーに取付け、表示部用両面テープ(小)の保護シートを片面だけをはがして、ダッシュボード取り付けステーの裏面にしっかりと貼り付ける

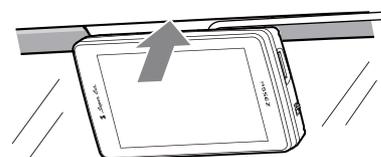
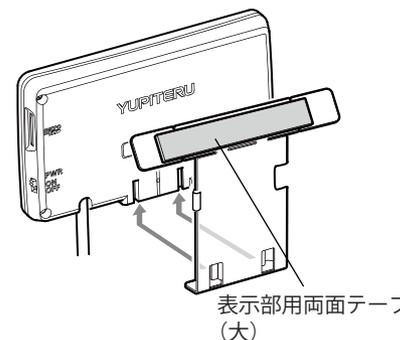
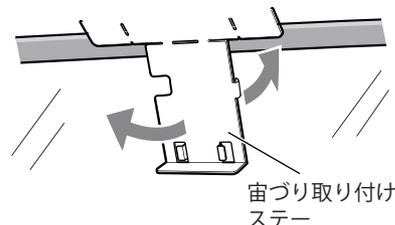
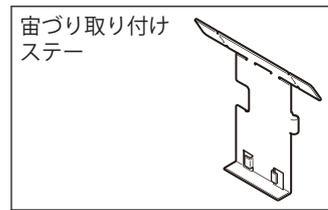
**3** 表示部用両面テープの残った保護シートを剥がす  
表示部の背面を車両進行方向に向けて、水平な路面と平行になるように取り付ける

- ・両面テープは、あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に貼ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。
- ・表示部用両面テープは兼用になっています。貼り直すと粘着力が低下しますので、取り付け方法を変更する場合は、同等の両面テープ(市販品)をご用意ください。
- ・表示部あるいはコードが、ドアの開閉部などに当たったりはさせないようにしてください。

⚠注意

- ❗ 取り付けにより、ダッシュボードや車両に跡が残ったり、変色や変形が生じることがあります。ご使用の有無に関わらず、お車への補償はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ❗ 貼り付けた場所から外す場合は、無理にはがさず、慎重に行ってください。表示部やダッシュボードの破損の原因となります。
- ❗ 水がかかったり、温度差が激しい場所(エアコンの吹き出し口付近など)には、取り付けないでください。表示部あるいはコードが、ドアの開閉部などに当たったりはさせないようにしてください。

④宙吊り取り付けステーで取り付ける



**1** あらかじめ取り付け場所を決めて、見やすい角度になるように宙吊り取り付けステーを折り曲げて、角度の調整をする

- ・宙吊り取り付けステーを折り曲げるときは、いったん表示部と宙吊り取り付けステーを外した状態で折り曲げてください。表示部と宙吊り取り付けステーを取り付けた状態で折り曲げると、表示部や宙吊り取り付けステーの破損の原因となります。
- ・突起部分などでケガをなさぬよう、細心の注意をはらってゆっくりと折り曲げてください。
- ・折れてしまうことがありますので、宙吊り取り付けステーは繰り返し折り曲げないでください。

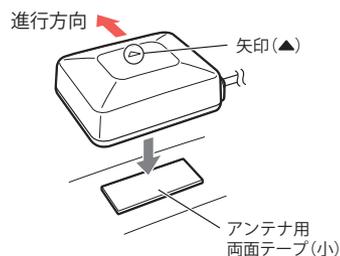
**2** 表示部を宙吊り取り付けステーに取り付け、宙吊り取り付けステーに同梱の表示部用両面テープ(大)を貼り付ける

**3** 宙吊り取り付けステーをフロントガラスの天井のすき間に差し込み、フロントガラスの黒縁部分に両面テープを押し当てながら、貼り付ける

- ・両面テープは、あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に貼ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。
- ・表示部用両面テープは兼用になっています。貼り直すと粘着力が低下しますので、取り付け方法を変更する場合は、同等の両面テープ(市販品)をご用意ください。
- ・表示部あるいはコードが、ドアの開閉部などに当たったりはさせないようにしてください。

# 取り付け(アンテナ取り付け)

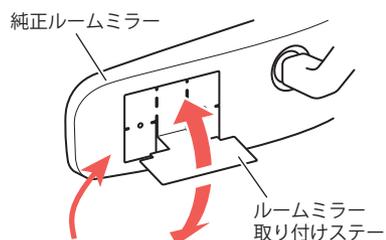
## ダッシュボードに取付ける



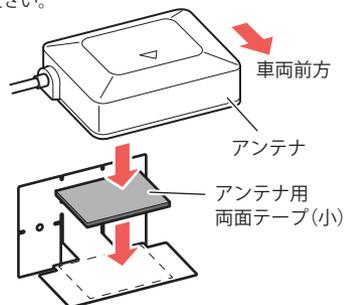
**1** 同梱品のアンテナ用両面テープ(小)で貼り付け、アンテナが道路に対してできるだけ水平に、また矢印(▲)が進行方向(前方)に向くように、角度を調整する

- 他の機器のアンテナの近くや、金属物の陰にならない場所に固定してください。
- アンテナあるいはコードが、ドアの開閉部などに当たったりはさまれないようにしてください。
- 両面テープは、あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に貼ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。

## 純正ルームミラーに取り付ける



このとき、ルームミラー取り付け用両面テープの保護シートははがさずに、仮であてがって行ってください。



**1** あらかじめ純正ルームミラーの角度と貼り付け場所を決めておき、アンテナができるだけ道路に対して水平になるようルームミラー取り付けステーを折り曲げて、角度の調整をする

- ルームミラー取り付けステーを折り曲げるときは、アンテナを取り付けていない状態で折り曲げてください。アンテナを取り付けた状態で折り曲げると、アンテナの破損の原因となります。
- 突起部分などでケガをなさらないよう、細心の注意をはらってゆっくりと折り曲げてください。
- 折れてしまうことがありますので、ルームミラー取り付けステーは繰り返し折り曲げないでください。

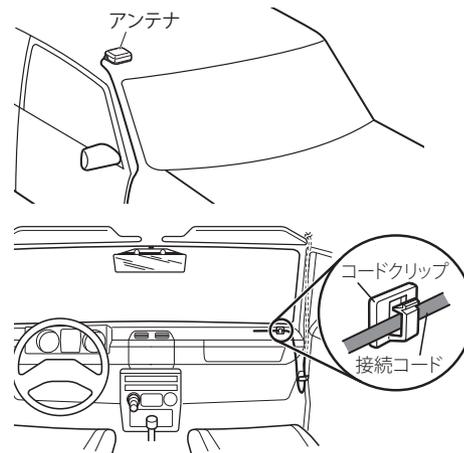
**2** ルームミラー取り付けステーにアンテナ用両面テープ(小)を貼り付け、アンテナを取り付ける

- 両面テープは、あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に貼ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。

**3** ルームミラー取り付けステーの両面テープの保護シートをはがし、純正ルームミラーに貼り付ける

- 他の機器のアンテナの近くや、金属物の陰にならない場所に固定してください。
- ルームミラー取り付けステーにはあらかじめ両面テープが貼ってあります。

## ルーフに取り付ける



**1** アンテナ用両面テープ(大)または、市販の強力な両面テープで固定する

- 他の機器のアンテナの近くや、金属物の陰にならない場所にアンテナを固定してください。
- 両面テープは、あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に貼ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。

**2** 必要に応じ、市販のコードクリップ等でコードを固定する

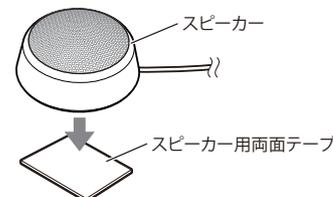
### ⚠注意

❗ 車内に水が浸入しないよう、コードは、水切り処理等をして車内へ引き込んでください。雨や洗車の際に、車内に水が侵入すると、故障や火災の原因になることがあります。

❌ 高压洗車機や自動洗車機による洗車をしないでください。アンテナが脱落し、事故や故障の原因となります。また、アンテナは防水構造ですが、高压力の水で洗車を行うと、アンテナ内部に水が侵入してしまうことがあり、故障の原因となります。

## 取り付け(スピーカー、ジャンクションユニット取り付け)

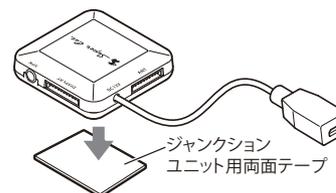
### ■スピーカー



**1** 同梱品の両面テープで貼り付ける

- スピーカー、ジャンクションユニットおよびコードが、ドアの開閉部などに当たったりはさまれないようにしてください。
- 両面テープは、あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に貼ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。

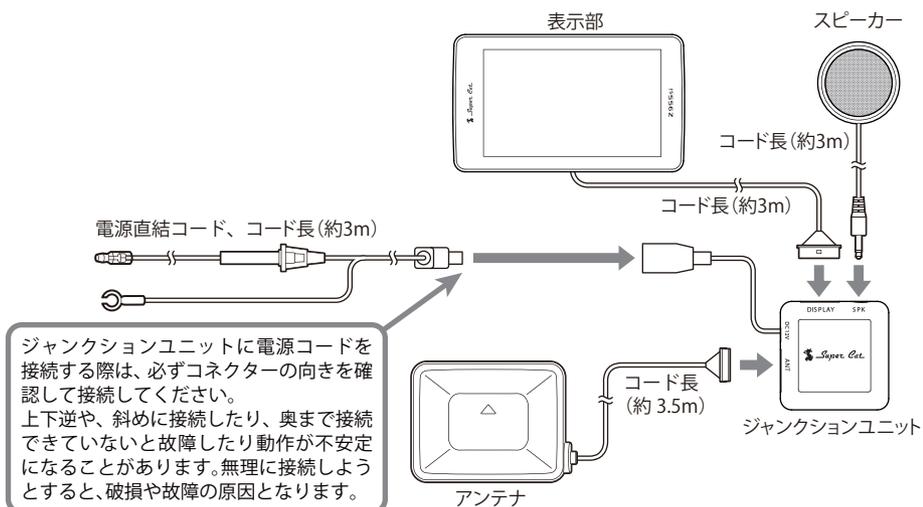
### ■ジャンクションユニット



# 取り付け(コードの接続)

## コードの接続

- 1 表示部、アンテナ、スピーカーのコンネクターをジャンクションユニットの接続端子に差し込む



## 2 コードをきれいに配線する

- ・必要に応じ市販のコードクリップ等でコードを固定してください。

### 注意

- 接続は確実に行ってください。外れたコードが運転の妨げとなり、思わぬ事故の原因となります。
- コードを接続または取外しをする場合は、電源直結コードを取り外した状態で行ってください。
- 別機種の表示部、アンテナなどは絶対に使用しないでください。必ず同梱品をお使いください。

# 取り付け(電源コードの配線)

つづく

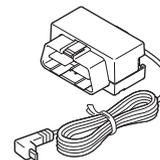
3種類の配線方法があります。同時に複数の配線を行うことはできません。

### 同梱品



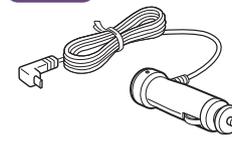
①電源直結コード

### 別売品



②OBD II アダプター (OBD12-RD)

### 別売品



③シガープラグコード (OP-7U)

### ご注意ください

- 特定の配線経路はありませんが、運転中の視界や操作の邪魔になったり、ドアやペダルなどの可動部に本機やコードが挟み込まれたり、当たったりしないようにしてください。



シフトレバー  
操作の邪魔



ハンドル  
操作の邪魔

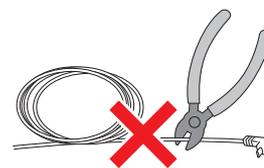


ペダル  
操作の邪魔



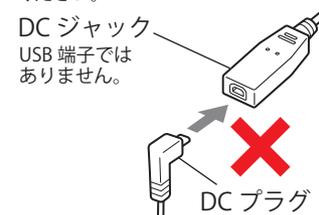
コードの  
挟み込み

- コードが長くても、切って短くしないでください。



### 警告

- 本機のDCジャックはUSB端子ではありません。故障の原因となりますので、本機をパソコンなどの機器のUSB端子と接続しないでください。



### アドバイス

市販品のコード固定クリップでコードをダッシュボードに固定したり、タイラップでコードを束ねることができます。

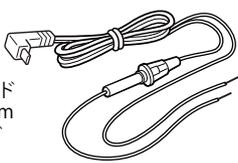


①電源直結コードによる配線

同梱品

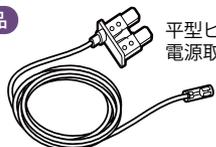
同梱品

電源直結コード  
コード長:約3m  
L型ミニプラグ  
DC12V出力

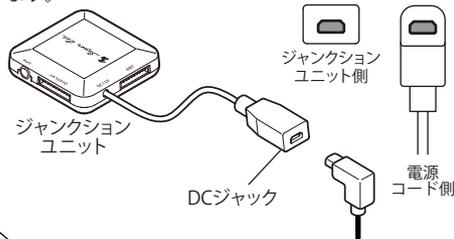


市販品

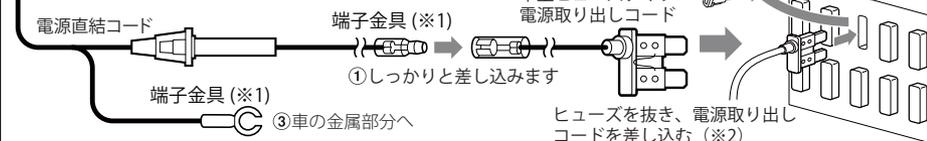
平型ヒューズタイプ  
電源取り出しコード



ジャンクションユニットに電源コードを接続する際は、必ずコネクタの向きを確認して接続してください。上下逆や、斜めに接続したり、奥まで接続できていないと故障したり動作が不安定になることがあります。無理に接続しようとすると、破損や故障の原因となります。

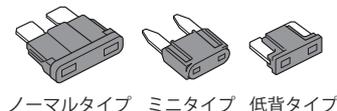


②ジャンクションユニットのDCジャックへ



※1: 端子金具は同梱されておりません。市販品をご確認ください。  
※2: ヒューズの交換先は必ず、イグニッションキーをACC位置にした時に電圧が12V、OFFで0Vになるヒューズと交換してください。

※ヒューズボックスから電源をとることができる「平型ヒューズタイプ電源取り出しコード(市販品)」を使用します。(ノーマルタイプ、ミニタイプ、低背タイプがありますので、あらかじめヒューズボックス内でサイズと容量をご確認の上、ご用意ください。)



警告

- 作業中のショート事故防止のため、配線前に必ず車のバッテリーのマイナス端子をはずしてください。
- カーナビやラジオ、オーディオなどを搭載した車では、バッテリーの端子を外すと、メモリーの内容が消えてしまうことがあります。端子を外す前に、必ずメモリー内容を控えてください。
- 平型ヒューズタイプ電源取り出しコードの取扱説明書をよくお読みになり、接続手順や注意事項などを守ってください。

●電源直結コードのヒューズ交換方法

交換時ヒューズや部品を落下させないようにしてください。



交換用ヒューズ: 管ヒューズ 1A (30mm×6.5mm)

電源直結コードによる配線はこれで終了です。

② OBD II アダプター(OBD12-RD)による配線

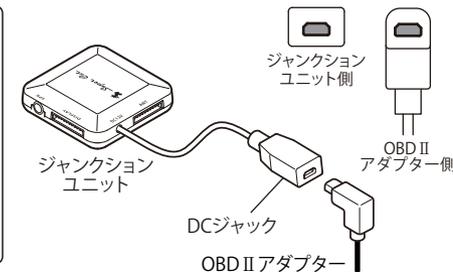
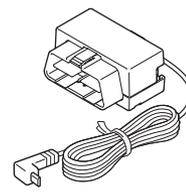
OBD II アダプター

別売品

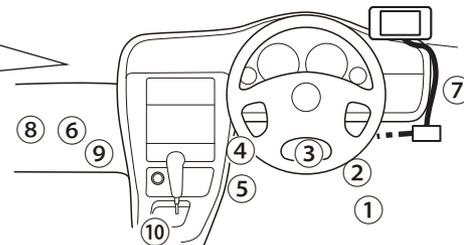
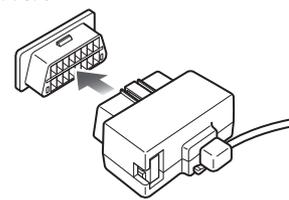
●OBD II アダプターによる配線時には、OBD II アダプターのディップスイッチの設定が必要です。ディップスイッチの設定方法は、OBD II アダプターの取扱説明書をご確認ください。対応車種については、店頭もしくは当社ホームページのOBD II アダプター適応表にてご確認ください。

別売品

OBD II アダプター(OBD12-RD) ¥5,980(税込)  
コード長:約3m



車両側 OBD II コネクター



※図の配線経路は一例です。①~⑩: 車両側 OBD II コネクター設置箇所

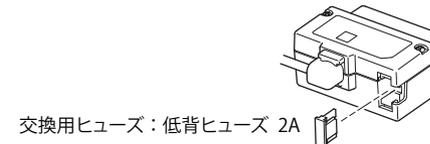
- ① アクセルペダル脇
- ② 運転席足元右側
- ③ 運転席足元中央
- ④ 運転席足元左側
- ⑤ センターコンソール右側
- ⑥ 助手席足元右側
- ⑦ ステアリング右脇パネル裏側
- ⑧ 助手席足元左側
- ⑨ センターコンソール左側
- ⑩ センターコンソール下

①~⑩の箇所車両側 OBD II コネクターを探してください。カバーやコンソールなどの内側になっている場合があります。

警告

- 故障の原因となりますので、必ずエンジンキーがOFFになっていることを確認してから、配線を行ってください。

●OBD II コネクターのヒューズ交換方法



交換用ヒューズ: 低背ヒューズ 2A

OBD II アダプターによる配線はこれで終了です。

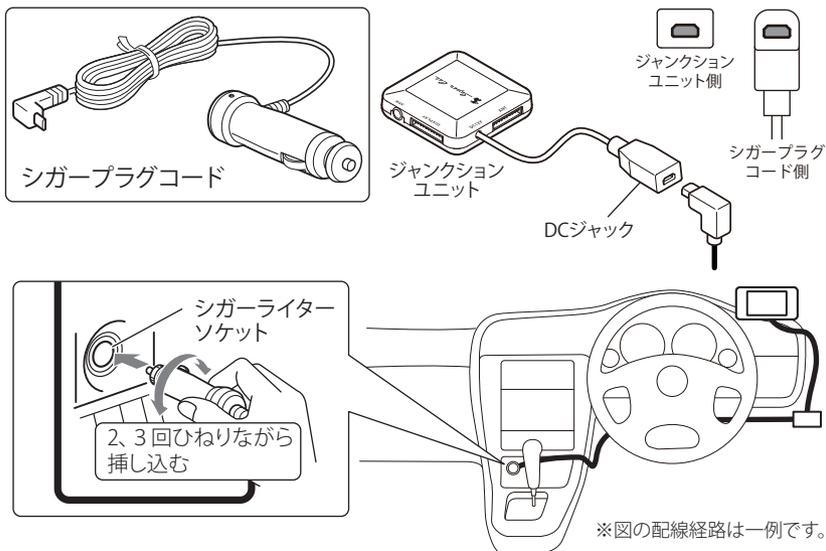
使用の準備

使用の準備

## 取付け(電源コードの配線)

### ③シガープラグコードによる配線

別売品

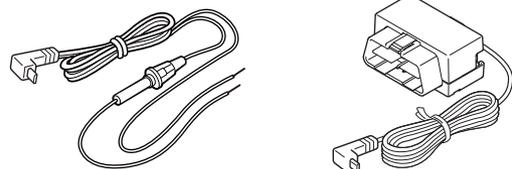


### ご注意ください

●一部の車種において、シガーライターソケットの形状が合わないことがあります。その場合は、同梱品の電源直結コードか、別売品のOBID IIアダプター(OBD12-RD)をご使用ください。

同梱品 電源直結コード

別売品 OBID II アダプター (OBD12-RD)



### ●ヒューズの交換方法

交換時ヒューズや部品を落下させないようにしてください。



シガープラグコードによる配線はこれで終了です。

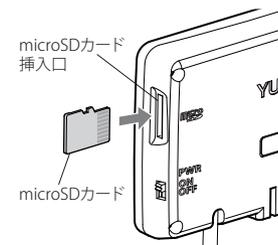
## microSDカードの出し入れ

### ⚠ 注意

- microSDカードの出し入れは、必ず電源がOFFの状態で行ってください。
- microSDカードは一方方向にしか入りません。microSDカードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本機やmicroSDカードが壊れることがあります。

走行ログ記録や、GPSデータ更新などでmicroSDカードを取り出すときは、カードを押し込み、カードが少し飛び出してから引き出します。

microSDカードを装着する際は、右図の向きに合わせ、『カチッ』と音がするまでmicroSDカード挿入口に押し込んでください。

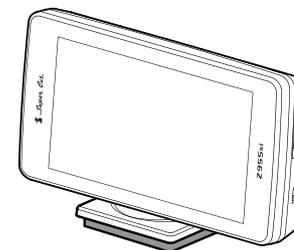


- 走行ログ保存用の microSD カードは本機に装着した状態でお使いください。
- GPS データ更新用の microSD カードは挿入したままの状態や、半分挿入した状態でご使用にならないでください。
- microSD カードを取り外したあとは、各 microSD カードの説明書の指示に従って大切に保管してください。

### 重要

- microSDカードをパソコン等でフォーマットしないでください。
- microSDカードは本機専用でお使いください。他の機器には使用しないでください。

お疲れ様でした。  
これで本機をお使いいただくための準備は終了です。



# 取締りのミニ知識

本書では取締り方法について、以下を想定して説明しています。

## スピード違反の取締り方法

取締りの方法や種類をよくつかんで、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転を心がけることが大切です。大きく分けて3つの方法があります。

### 1. レーダー波を使って算出する方法(レーダー方式)

取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化(ドップラー効果)で速度を算出します。

- 対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しないステルス型の場合、事前に探知できません。

### 2. 距離と時間で算出する方法(光電管・ループコイル式オービス)

一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。

測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。

- この方式は取締りレーダー波を発射しておりません。GPSターゲットとして登録されている場合のみ、警報することができます。

### 3. 追走して測定する方法(追尾方式)

指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車を追走して速度を測ります。

- 追尾方式等で取締りレーダー波を発射しない機械式の計測方法の場合は、探知することができません。



## 取締りレーダー波について

取締りレーダー波は、発射するときの角度や装置の種類によって性質が異なります。

### 定置式

人が測定装置を道路際に設置して行います。

取締りレーダー波は、直進性が強いので、発射角度が浅いほど、探知しやすくなります。

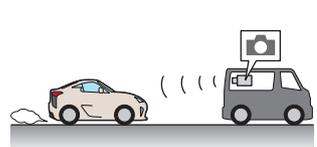
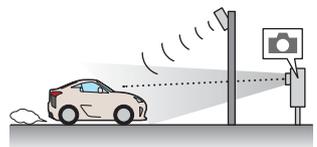
### 自動速度取締り機

(新Hシステム、レーダー式オービス)

速度の測定と証拠写真の撮影を自動的に行います。

### 移動式

測定装置を車両に搭載して、移動しながら測定を行います。



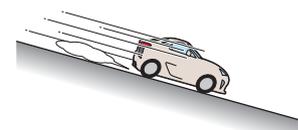
## 取締りレーダー波を受信しにくい場合

取締りレーダー波の発射方法や周囲の環境、条件などにより、取締りレーダー波を受信しにくいことがあります。

- 対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しない狙い撃ち的な取締りができるステルス型のスピード測定装置があります。
- 前に走行している車(とくに大型車)がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。



[前に走行中の車がある場合]



[下り坂]

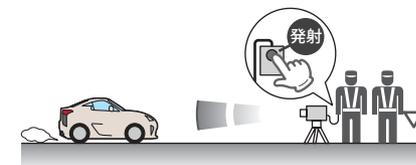


[コーナー]

## ステルス型取締りについて

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知(受信)されないようにするため、待機中は電波を発射せず、必要なときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。

- ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間にあわない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- 通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波を識別警報することがあります。
- ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波を識別警報します。



# 基本的な使い方

## 電源をONにする



オープニング画面

**1** エンジンキーをONにし、本機の電源スイッチを『ON』にする

**2** 最初にオープニングアニメーションが表示される

**3** 本機がGPS衛星を探します。探している間は、ステータスエリアのアイコンが非測位表示になる

**4** 本機がGPS衛星を見つけると、画面が待受画面に変わります。必ず『測位しました』のボイスを確認してから出発する

場所によっては、待受画面が表示されず、いきなり警報画面が表示される場合があります。

待受画面表示(例)



『測位しました』

GPSターゲット1km警報(例)

GPSターゲット500m警報(例)



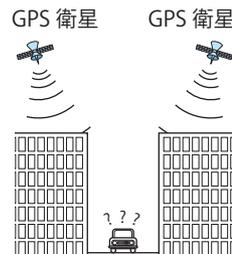
## OBディアダプター OBディアダプター(OBD12-RD)で配線を行った場合

初めてOBディアダプターを車両の取り付ける場合は、本機の起動に数分かかることがあります。

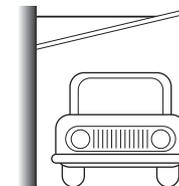
## 測位に時間がかかることがあります

次のような場合、本機の電源を入れてから『測位しました。』と音声が出るまでに、時間がかかる、もしくは測位できない場合があります。その場合は、障害物や遮蔽物のない視界のよい場所へ移動し、車を停車してください。

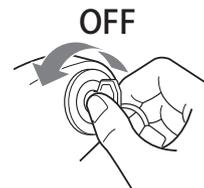
建物の谷間



屋根の下



## 電源をOFFにする



車のエンジンキーをOFFにすると、本機の電源も連動してOFFになります。

## エンジンキーをOFFにしても本機の電源がOFFにならない場合

別売品のシガープラグコードで接続した場合に、車両のシガーライターソケットがエンジンキーのON/OFFに連動して入/切しない車両があります。

このような車両では、エンジンキーをOFFにしても、シガーライターソケットに電源が供給されますので、その場合はシガープラグコードをシガーライターソケットから抜いてください。

※バッテリー上がりの原因となります。

## OBディアダプター OBディアダプター(OBD12-RD)で配線を行った場合

エンジンキーをOFFにしたあと、本機の電源がOFFになるまで車種によって数秒から数十秒かかります。OBディアダプターで接続した場合は、本機の電源がOFFになるまでお待ちください。

## 警告

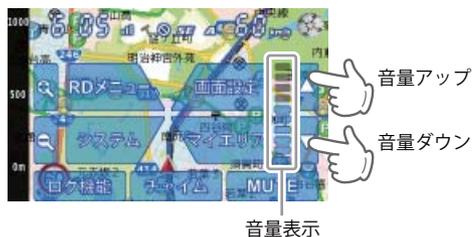
本機の電源をOFFにするためにコードを抜くと、故障の原因となります。本機の電源をOFFにするときは、必ずエンジンキーをOFFにするか、本機の電源スイッチをOFF(OBDディアダプター接続時は除く)にして電源をOFFにしてください。

## 音量の調節

画面をタッチし、メインメニューを表示させる。



メインメニューの[音量ボタン]をタッチする。  
0～最大まで11段階に調整できます。  
メインメニューはタッチしないと、約3秒で自動的に消えます。



基本的な使い方

## ボタンについて

設定画面内での「メイン画面」、「戻る」ボタンは次の動作になります。

**「メイン画面」**  
設定を完了し、待受け画面に戻ります。「メイン画面」をタッチしないと変更が確定しません。

**「戻る」**  
ひとつ前のメニューに戻ります。

## すべての機能を使う

### オールオンモードの設定

本機のすべての機能を使用できます。  
※初期設定は、ノーマルモードになっています。  
画面をタッチし、メインメニューを表示させ、[RDメニュー]にタッチする。



簡単モード[オールON]にタッチする。



[メイン画面]にタッチする。



このオールオンモードでお使いいただき、必要に応じて表示や警報内容をカスタマイズすることができます。(➡70ページ)

## 設定終了～出発

本機のすべての機能(オールオンモード)を使う設定が完了しました。なお、ここまでの設定は、1度行えば、次の電源ON以降は必要ありません。

『GPSを受信しました。』とボイスが流れてから出発してください。



現在の設定概要は次のようになっています。

モード設定：オールオン	警報できるすべての取締りレーダーおよびGPSターゲットに対して警報画面が表示され、それにとまう音声流れます。
待受画面：フルマップ2D	「フルマップ2D」画面が表示されます。
受信感度モード：AAC / ASS	時速30km未満では、取締りレーダーに対する警報を行いません。また、時速30km以上では、速度が上がるにしたがって段階的に受信感度が上がっていきます。
レーダー警報音：電子音	警報発生時、電子音が流れます。
無線警報：ボイス警報	各種無線の電波を受信すると、無線の種類をボイスでお知らせします。※復調OFF
アイキャンセル：ON	誤警報を行うと、同じ地点の2回目以降の警報を自動でキャンセルします。
道路選択：オート	車両が一般道または高速道路どちらを走っているかを判別し、判別された道路のGPSターゲットに対してのみ警報が行われます。 ※一般道と高速道が並行/交差している場所およびその周辺では、両方の警報を行うことがあります。また、渋滞等で高速道を低速走行すると、一般道と判別することがあります。

## オービスロケーションガイドについて

オービスの手前500mで目標物(交差点・バス停・陸橋・高速のキロポストなど)と、オービスの種類などのアナウンスをより安全でわかりやすく行います。

基本的な使い方

## メインメニューを表示させる

待受け画面の時に、メイン画面をタッチするとメインメニューが表示されます。メインメニューは操作しないと約3秒で消えます。



No.	表示名	表示内容
①	スケールボタン	地図スケール(縮尺)を変更します。100m、250m、500m、1km、2kmの5段階から選択できます。(☛ 38 ページ) ※ MAP 画面およびレーダー待受のマップスコープ以外は表示されません。
②	RDメニュー	レーダーメニューの画面が表示されます。GPS、無線、レーダーの設定を変更することができます。(☛ 70 ページ)
③	画面設定	画面設定のメニューが表示されます。画面設定を変更することができます。(☛ 78 ページ)
④	ボリュームボタン	本機のボリュームを変更できます。ボリュームゲージの増減で0~10まで11段階で変更可能です。(☛ 32 ページ)
⑤	ログ機能	走行ログを記録できます。(☛ 84 ページ)
⑥	システム	システム設定のメニューが表示されます。(☛ 81 ページ)
⑦	チャイム	時報、リラックスチャイムの設定ができます。設定がONの場合は、文字が赤になります。(☛ 85 ページ)
⑧	マイエリア	現在地をマイエリアに登録します。(☛ 67 ページ)
⑨	MUTE	MUTE(消音)します。MUTEがONの時は、文字が赤になり、すべての音での警告を行いません。操作音も鳴らなくなります。

## 待受画面

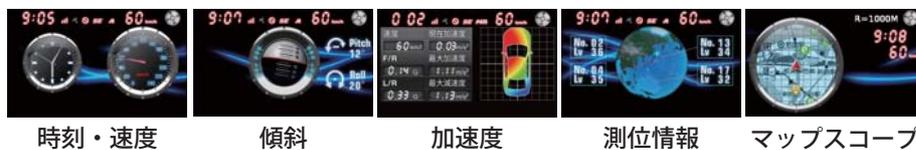
警報やお知らせがない時に、運転に役立ついろいろな情報を表示するのが待受画面です。待受画面は13種類が用意されています。

OBD II 情報は **OBID II アダプター** で接続されていないと正確な数値を表示しません。

### MAP 画面



### レーダー待受



### OBID II 情報

**OBID II アダプター** で接続時のみ正確な数値を表示



- **OBID II アダプター** と表示されている画面は、別売品の OBD II アダプター(☛ 13 ページ) で接続した場合に表示が可能になったり、より多くの情報が表示できるようになります。
- 初期設定は、「フルマップ 2D」に設定されています。
- 日付および時刻は、GPS 測位機能により自動的に設定され、日付や時刻合わせの操作は不要です。
- 時刻の表示は、24時間表示です。
- 走行速度は GPS の情報に基づき表示しています。別売品の OBD II アダプターで接続した場合は、OBID II 車速情報に基づき表示しています。また、車両の速度計は、数値が高く表示される(プラス誤差)傾向があります。  
※ OBD II 接続の場合でも車両の速度計とは一致しません。  
※ 補正機能はありません。

待受画面の変更方法

画面をタッチし「メインメニュー」→「画面設定」→「画面選択」で、「MAP画面」、「レーダー待受」、「OBD II 情報」を切り替えることができます。

「メイン画面」をタッチすると、「画面選択」画面から待受画面に戻ります。



選択画面

表示させたい画面にタッチします。

MAP画面



コンパスタッチで順番に切り替え

※フレックスディマー OFF の時

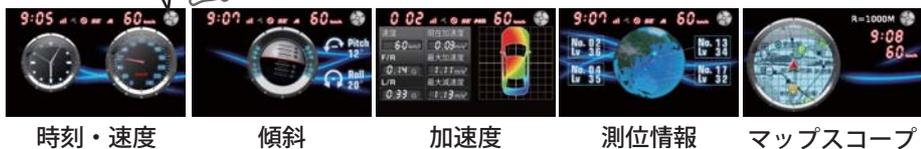


※フレックスディマー ON の時は、本機が自動で昼、夜を判断し、フルマップ 2D、フルマップ 3D 画面で「昼間」「夜間」画面の切り替えを行います。

レーダー待受



コンパスタッチで順番に切り替え



OBD II 情報

OBディアダプター で接続時のみ正確な数値を表示



コンパスタッチで順番に切り替え



各待受画面の説明

MAP画面



(例) <フルマップ2D (昼間) >

<フルマップ2D表示>

※地図方向は、ヘディングアップ固定(常に進行方向が上になるように表示)となります。ノースアップ(常に北が上になるように表示)に変更することはできません。  
※フルマップの画面は、すべての道路が表示されるわけではありません。

No.	表示名	表示内容
①	スケール	地図スケール(縮尺)を表示します。100m、250m、500m、1km、2kmの5段階から選択できます。(☛38ページ)
②	時計	現在時刻を表示します。
③	GPSターゲットアイコン	GPSターゲットのアイコンを表示します。アイコンの色は、緊急度の高い順に「赤」→「黄」→「青」→「緑」の4色に識別して表示します。 ※緊急度の高い「赤」と「黄」のアイコンは点滅してお知らせします。
④	アイコン表示	車上狙い多発エリア・駐車禁止エリア・レーダー波受信感度・お好みモード選択の各アイコンを表示します。(☛40ページ)
⑤	方位磁針	(赤い針)が北を指します。
⑥	自車速度	走行速度(自車速度)を表示します。
⑦	現在地	地図上の自車位置を表示します。進行方向が常に上を向きます。
⑧	ターゲット表示エリア	GPSターゲット名の表示と、GPSターゲットまでの距離を表示します。文字色は、緊急度の高い順に、「赤」→「黄」→「青」→「緑」の4色に識別して表示します。 ※レーダー波3識別・無線の距離は表示されません。
⑨	警報表示エリア	各種警報の種類とレーダー波3識別(レーダー、ステルス、キャンセル)・無線名を表示します。レーダー波3識別・無線の距離は表示されません。

※初期値は「フルマップ2D(昼画面)」に設定されています。

※時刻は、GPS測位により自動的に設定され、時刻合わせは不要です。時刻の表示は24時間表示です。

(測位状況により時刻が合わないことがあります。)

※走行速度はGPSの電波に基づき表示しています。別売品のOBD IIアダプター(OBD12-RD)で接続した場合は、OBD II車速検知に基づき表示します。なお、車両の速度計は、数値が高く表示される(プラス誤差)傾向があります。

地図スケールの変更



画面タッチ



拡大・縮小タッチ

**1** 画面にタッチし、メインメニューの画面を表示させる

**2** 拡大・縮小ボタンにタッチする

**3** 地図スケールを変更する  
 [+]にタッチすると地図が詳細表示となり、  
 [-]にタッチすると広域表示となります。

詳細表示  
100m



広域表示  
2000m



※フルマップの画面の地図スケールは100m、250m、500m、1000m、2000mの5段階となります。

基本的な使い方

GPSターゲットアイコン表示について

GPSターゲットアイコンの色は、注意度の高い順に「赤」→「黄」→「青」→「緑」の4色に識別して表示します。

アイコン	警報の内容
	ループコイル (赤色)
	LHシステム (赤色)
	新Hシステム (赤色)
	レーダー式オービス (赤色)
	マイエリア (黄色)
	ネズミ捕りエリア (黄色)
	移動オービスエリア (黄色)
	追尾式取締エリア (黄色)
	一時停止取締エリア (黄色)
	交差点取締エリア (黄色)
	その他取締エリア (黄色)
	シートベルト検問エリア (黄色)
	飲酒検問エリア (黄色)
	携帯電話検問エリア (黄色)
	その他検問エリア (黄色)
	高速道 交通警察隊 (黄色)
	交差点監視ポイント (黄色)
	信号無視抑止システム (黄色)
	一時停止ポイント (黄色) ※地図スケールが 250m 以下の時のみ表示

アイコン	警報の内容
	Nシステム (青色)
	交通監視システム (青色)
	警察署 (青色)
	事故多発エリア (青色)
	急カーブ・連続カーブ (青色)
	踏切 (青色)
	消防署 (青色)
	交番 (青色)
	サービスエリア (緑色)
	パーキングエリア (緑色)
	ハイウェイオアシス (緑色)
	ハイウェイラジオ受信エリア (緑色)
	道の駅 (緑色)
	ビューポイントパーキング (緑色)
	駐車場 (緑色)
	高速道 長いトンネル (緑色)
	高速道 連続トンネル (緑色)
	公衆トイレ (緑色) ※地図スケールが 1,000m 以下の時のみ表示

基本的な使い方

ステータスエリアのアイコン表示について



<フルマップ2D (昼画面)に設定した場合の表示例>

<フルマップ2D、フルマップ3D (昼画面)>に設定した場合のアイコン

表示名	アイコン	内容
車上狙い多発エリア	(表示)、 (非表示)	車上狙い多発エリア内に進入した時点で非表示から表示に変わります。
駐車禁止エリア	(表示)、 (非表示)	駐禁最重点(重点)エリア内に進入した時点で非表示から表示に変わります。
受信感度モード表示 (-: 警報しません、C: シティ E: エクストラ、 SE: スーパーエクストラ)		AACのON/OFFおよびレーダー受信感度を表示します。(●76ページ)
お好みモード選択表示 (MI: ミニマム、NO: ノーマル、 SP: スペシャル、A: オールON、 MA: マニュアル)		設定されているモードを表示します。(●70ページ)
GPS電波受信レベル表示	 ----- (非測位時)	GPS電波の受信レベルを表示します。



<OBD II 情報(マルチメーター)に設定した場合の表示例>

<フルマップ2D、フルマップ3D (夜画面)>

<レーダー待受>

<OBD II 情報>

に設定した場合のアイコン

表示名	アイコン	内容
車上狙い多発エリア	(表示)、 (非表示)	車上狙い多発エリア内に進入した時点で非表示から表示に変わります。
駐車禁止エリア	(表示)、 (非表示)	駐禁最重点(重点)エリア内に進入した時点で非表示から表示に変わります。
受信感度モード表示 (-: 警報しません、C: シティ E: エクストラ、 SE: スーパーエクストラ)		AACのON/OFFおよびレーダー受信感度を表示します。(●76ページ)
お好みモード選択表示 (MI: ミニマム、NO: ノーマル、 SP: スペシャル、A: オールON、 MA: マニュアル)		設定されているモードを表示します。(●70ページ)
GPS電波受信レベル表示	 ----- (非測位時)	GPS電波の受信レベルを表示します。

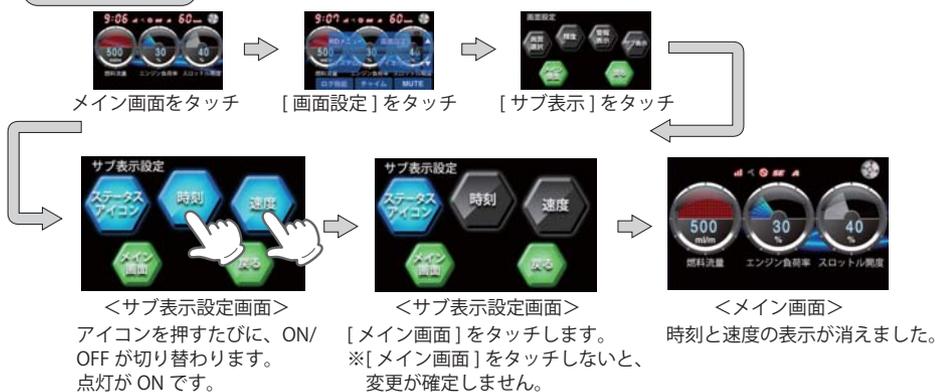
ステータスエリアのON / OFF

ステータスエリアのアイコン、時刻および速度表示のON / OFFができます。

ステータスエリア



[操作手順]

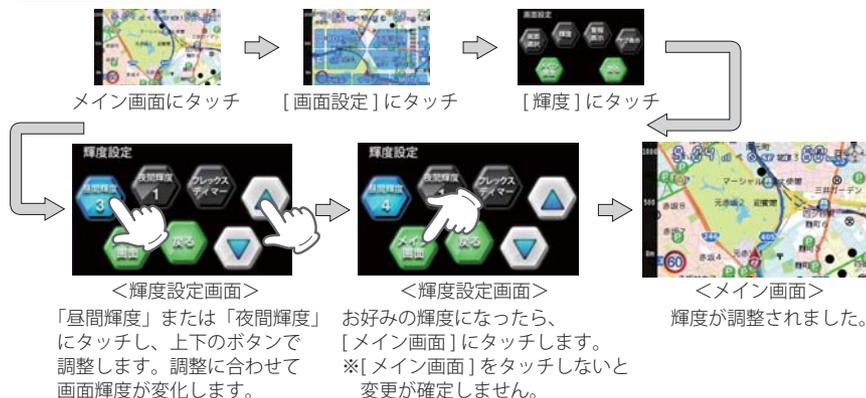


基本的な使い方

画面の輝度(明るさ)調整

昼間と夜間の画面の輝度(明るさ)を個別に調整できます。昼間輝度と夜間輝度の切り替えは本機が自動で行い、任意に変更することはできません。

[操作手順]



・輝度の調整は「0」～「5」の6段階で行うことができます。

レーダー待受

時計や速度表示などの画面に設定できます。



時刻・速度



傾斜



加速度



測位情報



マップスコープ

名称	表示内容
時計・速度	時刻と走行速度をアナログ表示します。
傾斜	車両の傾きを水平儀のイラストで表示します。
加速度	車両に加わる加速度の状態を赤→黄色→緑→青のグラデーションで表示します。
測位情報	衛星位置、衛星ナンバー、受信レベルを表示します。
マップスコープ	MAP画面をシンプルなスコープ画面にして表示します。GPSターゲットアイコン表示については、39ページをご覧ください。

- ・初期値は、「時刻・速度」に設定されています。
- ・時刻は、GPS測位により自動的に設定され、時刻合わせの操作は不要です。(測位状況により時刻が合わないことがあります。)
- ・時刻の表示は、24時間表示です。

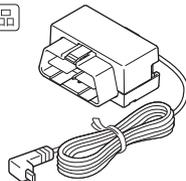
- ・走行速度はGPSの電波に基づき表示しています。別売品のOBD IIアダプター (OBD12-RD) で接続した場合は、OBD II 車速検知に基づき表示しています。なお、車両の速度計は、数値が高く表示される(プラス誤差)傾向があります。

基本的な使い方

OBD II 情報

OBD II アダプター

別売品



<OBD II アダプター (OBD12-RD)>

ここで説明している画面は、別売品のOBD II アダプター (OBD12-RD) (●13ページ) で接続した場合に正確な数値等を表示します。車種によってOBD II から読み出される内容の違いにより、下記の現象が現れる場合がありますが、不良ではありません。(車種別の適応については、販売店または弊社ホームページでご確認ください。)

- ・待受画面内の一部の項目が表示されない場合があります。
- ・「スロットル開度」は、エンジンがアイドリング状態でも表示が0%にならないことがあります。
- ・表示する内容は、純正メーターの数値やタイミングと異なる場合があります。

※待受画面内の表示は、車両のOBD II から読み取った数値を基に表示した目安です。実際の走行状況との誤差が発生する場合があります。

※同梱品の電源直結コードまたは別売品のシガーコードプラグ(OP-7U) で接続した場合でも画面自体は表示されますが、画面内の数値等はすべてダミーとなりますのでご了承ください。



マルチメーター

グラフ  
(速度とエンジン回転数)

エンジン負荷

一覧表示

名称	表示内容
マルチメーター	18種類のメーターの中から3種類を選択して表示させることができます。(●45ページ)
グラフ(速度とエンジン回転数)	車速(縦軸)とエンジン回転数(横軸)の関係をグラフで表示します。現在の車速とエンジン回転数をカーソルで表示し、その数値を上部と右部に表示します。グラフ内ドットの表示間隔は、車種によって異なります。
エンジン負荷	エンジン負荷を、エンジンイラストの色の変化で表します。エンジン負荷が大きくなると、ピストン部分のイラスト色が赤色に変化します。
一覧表示	OBDデータを一覧表示します。

- ・初期値は、「マルチメーター」に設定されています。
- ・時刻は、GPS測位により自動的に設定され、時刻合わせの操作は不要です。(測位状況により時刻が合わないことがあります。)
- ・時刻の表示は、24時間表示です。
- ・OBD II アダプター (OBD12-RD) で接続して走行し、電源直結コードまたは別売品のシガーコードプラグ(OP-7U) に接続を変更した場合、その間は燃費関係数値の計算は行われません。
- ・別売品のOBD II アダプター (OBD12-RD) で接続した場合は、OBD II 車速検知に基づき表示しています。なお、車両の速度計は、数値が高く表示される(プラス誤差)傾向があります。

[瞬間燃費]、[今回燃費]、[全道路平均燃費]、[一般道平均燃費]、[高速道平均燃費]、「生涯燃費」、「移動平均燃費」の数値表示が実際(走行距離/給油量)と大幅に異なる場合は、「満タンスタート」(●47ページ)～「満タン補正」(●48ページ)の手順を行うことで、精度を上げることができます。  
※初めてOBD II アダプター (OBD12-RD) で接続した場合は、「満タンスタート」(●47ページ)と「満タン補正」(●48ページ)を行ってください。

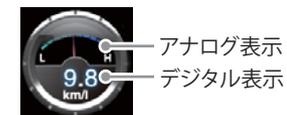
OBD II アダプター

マルチメーターに表示させるメーターの選択について



初期設定では、マルチメーターには「瞬間燃費」、「全道路平均燃費」、「トリップメーター」が表示されています。これを左図の18種類のメーターの中から選択し、表示を変更することができます。

「瞬間燃費」、「今回燃費」、「全道路平均燃費」、「一般道平均燃費」、「高速道平均燃費」、「生涯燃費」、「冷却水温度計」、「吸気温度」、「外気温」のメーターは、上段にアナログ表示、下段にデジタル表示が連動して表示されます。



※「トリップメーター」画面の[RESET]ボタンは押した瞬間にリセットされます。「確認メッセージ」は表示されませんのでご注意ください。

基本的な使い方

マルチメーターのメーター変更のしかた



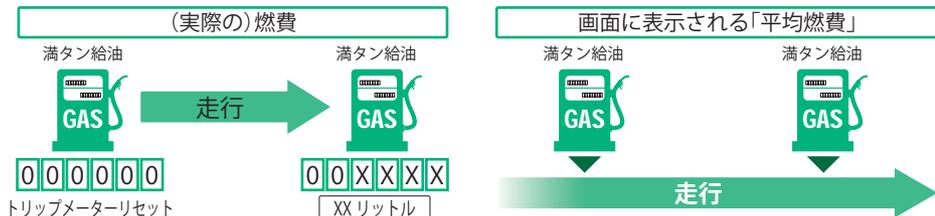
基本的な使い方

OBD II アダプター

アドバイス

ご購入状態では、本機の表示する燃費数値に誤差があります。その誤差を「満タンスタート・満タン補正」で補正します。この手順で取得される補正係数は本機に自動登録されます。一度行えば、給油時に同じ手順を繰り返す必要はありません。

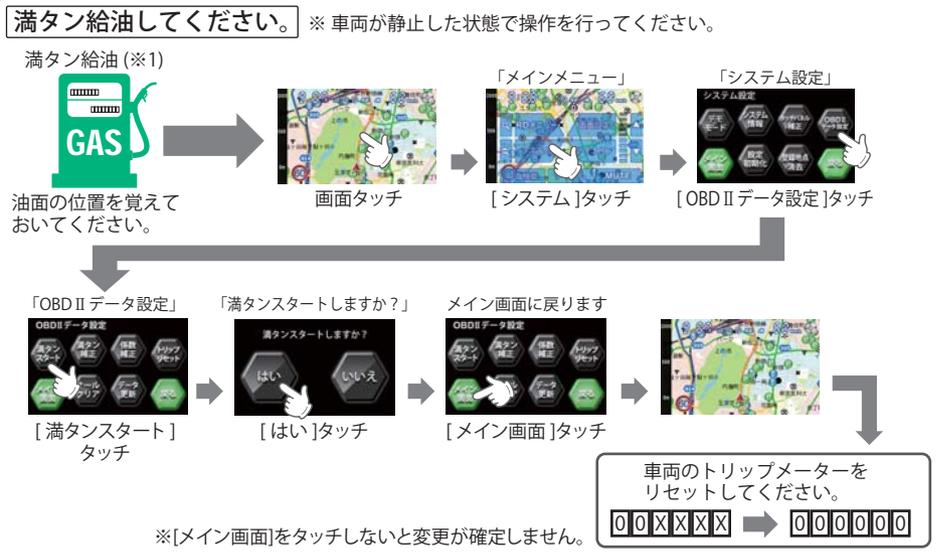
- 実際の燃料給油量と走行距離から計算した(実際の)燃費と画面の「平均燃費」は、計算を行う方法が異なりますので、必ず一致するものではありません。



満タンスタート

この手順を行うと、OBD II アダプター(OBD12-RD)で接続されていると、本機に表示される燃費関係の数値や表示の精度を向上させることができます。

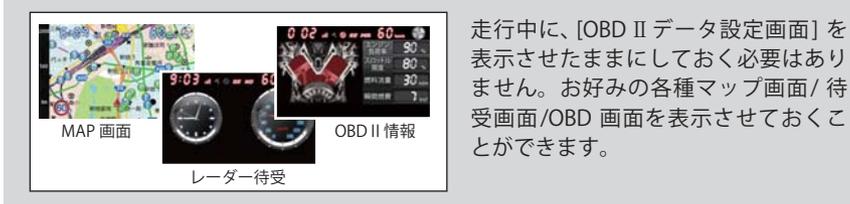
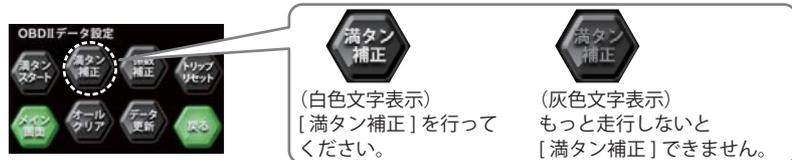
- ・ガソリンスタンド等の必ずその場で給油できる場所で行ってください。



- (※1)：燃料タンクの構造により給油停止後に油面が低下します。燃料の油面低下が止まった位置を覚えておいてください。(車両によっては下がり方が遅く、また低下が大きい場合があります。)

走行します

- 200km～300km程度、無給油で走行してください。この間、適当な間隔で「OBD II 詳細設定」画面をご確認いただき、「満タン補正」アイコンが点灯するまで走行してください。(点灯したまま長く走れば、それだけ補正精度が向上します。)



## 満タン補正

実際に走行した走行距離と燃料の給油量を本機に入力し、補正を完了させます。

※この手順は、[満タンスタート]の手順を行ったあと、200km～300kmを無給油で走行中に、[満タン補正]の実施が可能にならないと行うことはできません。

[OBD II 詳細設定]画面の[満タン補正]ボタンが、灰色表示から白色表示に変わったことを確認してください。



満タン給油(※1)



画面タッチ



[システム]タッチ



[OBD IIデータ設定]タッチ



[満タン補正]タッチ

「満タン補正」画面の操作説明:

- 変更できる桁(橙色文字)
- 変更できない桁(白色文字)
- 選択項目(青色枠)
- 非選択項目
- 数値+/-ボタン
- 桁移動ボタン
- トリップメーターの走行距離を「距離」に、給油伝票の給油量を「燃料」に入力してください。



[確定]タッチ



[メイン画面]タッチ



補正が完了し、メイン画面に戻りました

・[満タンスタート]～[満タン補正]の手順は一度行えば、同じ車両に対して行う必要はありません。

基本的な使い方

走行中の市区町村に沿った、各都道府県警察署発表の公開取締情報を、画面下にテロップで流すことができます。全国地図と連動させた独自の分かりやすい案内機能です。場所、時期によっては表示されない場合もあります。

ご購入時は、本機に公開取締情報のデータが入っていません。表示させる場合は、市販の2GB以下のmicroSDカード、または8GB以下のmicroSDHCカードに、パソコンでデータをダウンロードしてください。詳しくは、弊社ホームページ(<http://www.yupiteru.co.jp/>)をご覧ください。

※GPSの日時情報より、日付の過ぎたものは表示されません。  
 ※公開取締情報が発表されていない地域では表示されません。  
 ※公開取締り以外でも各都道府県にて取締りを実施しております。

## 公開取締情報の表示について

※最新の公開取締情報データを入れている場合。

待受画面の画面下に表示されます。

・GPS警報、レーダー警報などがある場合は警報が優先されて表示されます。警報が終了すると、

現在地で公開取締情報が公開されている場合は、公開取締情報の表示に戻ります。

※レーダー待受の「マップスコープ」表示の場合は表示されません。

※公開取締情報をインストールしてから、表示する時は、[メインメニュー]→[RDメニュー]→[マニュアル]→[GPS]のGPS設定画面で、「取締情報」をONにします。(▶73ページ)

※「取締情報」をONにした後は、「RDメニュー」の簡単モードで「マニュアル」モード以外に設定しても(「オールON」など)、現在地で公開取締情報が公開されている場合は表示されます。

※表示しないようにする場合は、[メインメニュー]→[RDメニュー]→[マニュアル]→[GPS]のGPS設定画面で、「取締情報」をOFFにします。



↑ 現在地の地名

公開取締情報を告示している市区町村に入ると、  
 入った市区町村の情報が流れます。

基本的な使い方

## 緯度・経度について

マイエリア登録した場所の緯度・経度を表示させ、itx.MAPサービス(▶88ページ)をご活用いただけます。

必ず、車を止めてから操作してください。

### 表示方法

「メインメニュー」の「システム」→「登録地点消去」で登録地点の中から、表示させたい地点をタッチします。



- ・表示部にQRコードと緯度(N)・経度(E)を約1分間表示します。
- ・表示中は、移動しても緯度・経度は変わりません。
- ・GPS非測位のときは、緯度・経度は表示できません。
- ・戻るときは、[戻る]または[メイン画面]をタッチしてください。

## [MAP画面]を表示している場合

GPS ターゲットに近づくアイコンが段階的に拡大され、画面右下にターゲット名称と距離が表示されます。



<警報表示設定「OFF」時表示>

接近したターゲットアイコンが段階的に拡大されます。

ターゲット表示エリア

さらに接近すると、「アニメーション警報」、「オービス実写警報 (REALPHOTO)」または「OFF (警報画面なし)」の中から設定された画面が表示されます。(●52、55 ページ)

※初期値は「オービス実写警報 (REALPHOTO)」に設定されています。



<アニメーション警報>

<オービス実写 (REALPHOTO) 警報>

### ●オービス実写警報「REALPHOTO (リアルフォト)」

本機には各オービスの登録地点の実写画像 (オービス写真データ) が登録されています。オービス (ループコイル / LH システム / H システム / レーダー式オービス) の約 500m 手前で実際のオービス写真を表示します。また、オービスの位置を、矢印でわかりやすく表示します。

※ [MAP 画面] を表示している場合のみ適用。[レーダー待受]、[OBD II 情報] の表示の時は表示されません。

※ 写真のデータが登録されていないオービスポイントでは、オービス写真が表示されません。

※ 写真は撮影時のものです。現状と異なる場合があります。

## [レーダー待受]、[OBD II 情報]を表示している場合の表示例※

各表示エリアに GPS ターゲット名、レーダー波 3 識別 (レーダー、ステルス、キャンセル)、無線名の表示、受信レベルとターゲットまでの距離が表示されます。

※ [レーダー待受] のマップスコープ表示の場合は除きます。

<レーダー待受・OBD II 情報に設定した場合の表示例>



警報表示エリア

レーダー波受信レベル

ミュートボタン

受信したレーダー波名 / 無線種類

ターゲット表示エリア

GPS ターゲットまでの距離

## [レーダー待受]のマップスコープ表示に設定した場合の表示例

警報表示エリアに GPS ターゲット名、レーダー波 3 識別 (レーダー、ステルス、キャンセル)、無線名の表示とターゲットまでの距離が表示されます。

<マップスコープに設定した場合の表示例>



- ・スケール (スコープ半径)
- ・方位磁石
- ・時刻
- ・走行速度

- ・ターゲット表示エリア
- ・警報表示エリア

警報音のミュート

レーダー波を受信中（レーダー警報中）、各画面にミュートボタンが表示されます。タッチすると警報音をミュート（消音）することができ、受信中のレーダー波がなくなるまで、警告音を一時的に鳴らなくすることができます。もう一度タッチするとミュートは解除されます。  
※メインメニューの「MUTE」とは機能が異なります。



警報画面のスタイル変更

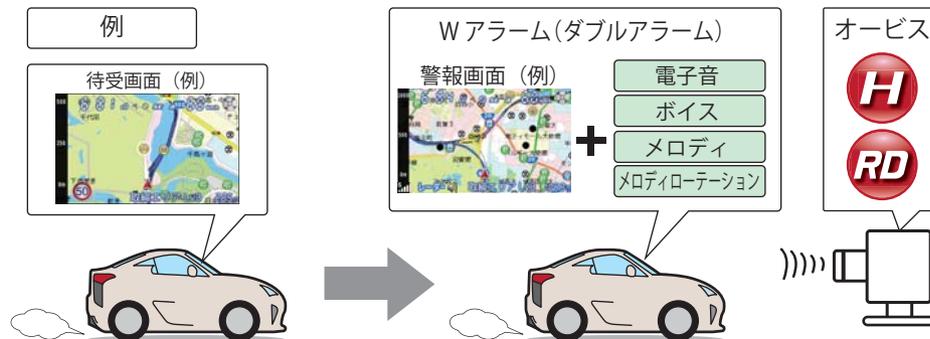
[MAP 画面] 表示の時、警報画面が表示された際の画面スタイルを「アニメ」、「実写」、「OFF」から選択できます。OFF にすると、警報は画面下に文字で表示されます。（[レーダー待受]、[OBD II 情報] の表示の時は「アニメ」、「実写」は表示されません。）  
※初期値は「実写」に設定されています。



画面固定について

画面固定ボタンを ON にすると、[レーダー待受]、[OBD II 情報] の待受け画面の場合、画面下に警報が文字で表示されます。  
画面固定ボタンを OFF にすると警報画面が表示される際に [レーダー待受]、[OBD II 情報] の待受けから [MAP 画面] に切り替わります。警報が終了すると、元の [レーダー待受]、[OBD II 情報] 画面に戻ります。

取締りレーダー波を受信した場合、画面固定OFF(52ページ)のときは警報・告知を行うMAP画面に切り替わります。画面固定ONで、[レーダー待受]、[OBD II 情報] の表示の場合は、警報表示エリアに文字で表示されます。



Wアラーム (ダブルアラーム)

音 (電子音/ボイス/メロディ/メロディローテーション) と画面表示のダブルで警報します。

オートクワイアット

レーダー波の受信が約30秒以上続くと、自動的に警報音の音量が小さくなります。

後方受信

iDSPによる超高精度識別およびスーパーエクストラの超高感度受信により、後方からの取締りレーダー波もシッカリ受信します。

ミュート機能

警報中にミュートボタンを押すと、受信中の電波が受信できなくなるまで警報音を一時的に消すことができます。

接近テンポアップ (電子音選択時のみ)

取締りレーダー波発信源への接近に伴う電波強度の変化に合わせて電子音のテンポが上っていきます。

取締りレーダー波発信源との距離	<p>遠い → 近い</p>
電子音	『ピロ・ピロ』 → 『ピ-----』 断続音から連続音に変化します。
表示	レーダー波の受信レベルが変化します。 <p>レーダー波の受信レベル</p>

電子音/ボイス/メロディ/メロディローテーションの設定については⇒P.75

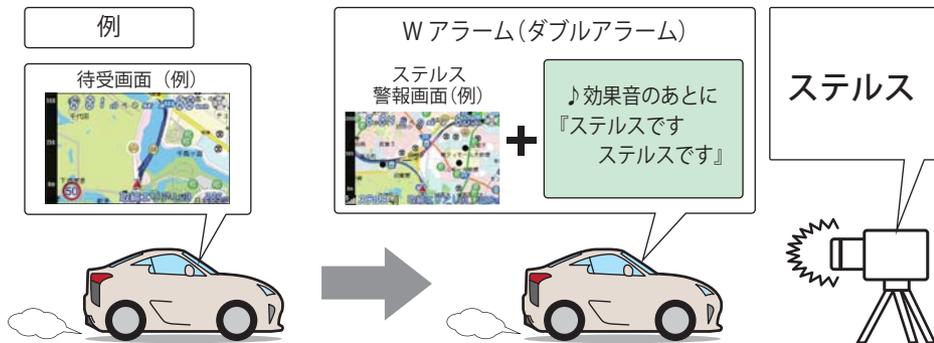
基本的な使い方

基本的な使い方

## 取締りレーダー波を受信すると・・・

### ステルス波を受信すると

ステルス波を受信すると、専用の警報ボイスで警告します。



『ステルスです。ステルスです。』と警報したあと、通常の警報音(電子音/ボイス/メロディ/メロディローテーション)の警報になります。

### レーダー波3識別 (iDSP) について

本機は、iDSP/統合的デジタル信号処理技術 (integrated Digital Signal Processing Technology) により、ステルス型取締り機の「一瞬で強い電波」に対しては、ただ単に警報するだけでなく、通常波と区別して警報画面とボイスでお知らせします。さらに、アイキャンセル (●75ページ) により取締り波かどうかを識別し、誤警報を抑えます。

[ステルス識別]

[アイキャンセル：特許 第3902553号、第4163158号]

- ・iDSPはステルス型の取締り機に対して完全対応という訳ではありません。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- ・警報画面におけるターゲット表示とレーダー波の発信元とは無関係です。
- ・新Hシステムの断続的なレーダー波を受信した際も、通常のレーダー波と同じ警報となります。

## GPSターゲットに接近すると・・・

本機に登録されたGPSターゲットに近づくと、警報画面を表示してお知らせします。「MAP画面」の場合は、GPSターゲットとの距離に応じて地図スケールが変わります。

### GPS ターゲット (Hシステム) が 1km 圏内になると・・・

#### ●ターゲット名と距離を表示



制限速度 (高速道路のみ)

#### ロードイメージ

全国版の地図上を自車アイコンが移動し、GPSターゲットも地図上に表示されます。

#### GPSターゲットアイコン

GPSターゲットを地図上に表示します。ターゲットが近づいてきた時は地図スケールが変わります。

#### 自車アイコン

自車位置を地図上に表示します。

#### ターゲット表示エリア

ターゲットの種類と距離を表示します。

### GPS ターゲット (Hシステム) が 500m 圏内になると・・・

#### ●オービス実写警報 (REALPHOTO)

※警報表示設定が「実写」の場合 (●52ページ)



#### オービス写真表示

実際のオービス写真を表示します。オービス写真にタッチすると、オービス写真の表示が消えます。

制限速度 (設置場所の制限速度)

#### ターゲット表示エリア

ターゲットの種類と距離を表示します。

#### ●アニメーション警報

※警報表示設定が「アニメ」の場合 (●52ページ)



ターゲットの種類

ターゲットまでの距離

制限速度

制限速度との速度差

●警報表示設定が「OFF」の場合 (●52ページ) は、ターゲット表示エリアにターゲットの種類と距離を文字で表示します。

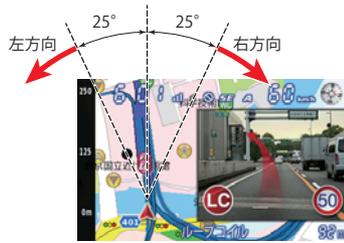
●表示される時刻・速度・距離は、GPSの受信状況により、誤差を生じることがあります。

●走行速度やGPSターゲットまでの距離、自車アイコンは、GPSやGセンサー、ジャイロセンサー、マップマッチングシステムにより計測し表示させています。状況によっては実際と異なる場合もあります。

●GPS非測位時、走行速度は表示しません。

●OBDIIアダプターを接続するとGPS非測位時でも走行速度が表示されます。

## 左右方向識別ボイス



この画面のイラストは説明用です。実際の画面とは異なります。

GPS警報は、ターゲットが進行方向に対して、右手または左手方向に約25°以上のとき、「左方向」または「右方向」のボイスを付加して、その方向をお知らせします。

- ・『右方向』、『左方向』のボイスは、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。
- ・ターゲットまでの距離が非常に近い場合は、左右方向識別ボイスをお知らせしないこともあります。

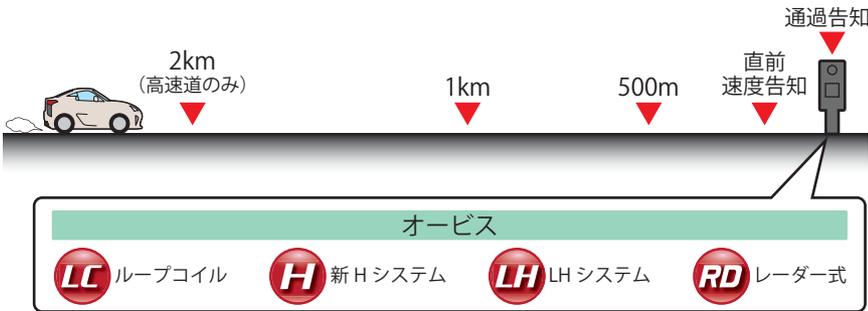
## 高速道識別ボイス

ターゲットが高速道に設置されている場合、『高速道』とボイスでお知らせします。

## 警報ボイス

- ・各項目の初期値は、71ページをご覧ください。
- ・マニュアルモード時は、各項目のON/OFFが可能です。

## オービス5段階警報



### ●警報音(ボイス)によるお知らせ(例)

距離およびタイミング	お知らせ例	お知らせ条件
手前約2km(高速道のみ)	『2km先 高速道 LHシステムです。』	車両の現在速度が走行路線の制限速度を超えている場合にお知らせします。
手前約1km	『1km先 高速道 LHシステムです。』	GPSの受信状況や内蔵されているGセンサー/ジャイロセンサーの動作状況により、『300m先/200m先/100m先/すぐ先』とお知らせすることがあります。
手前約500m	『500メートル先 高速道 LHシステムです。』	
直前速度告知	『自車速度は60キロ以下です。』	車両の現在速度をお知らせするもので、走行路線の制限速度ではありません。
通過告知	『通過します。』	

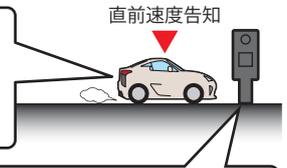
※このオービス5段階警報は、トンネル出口ターゲットとトンネル内オービスに対しては機能しません。  
 ※GPSの測位状況やGPSの電波を受信できない場所では、実際のオービス直下ではなく、通過前や通過後に告知される場合があります。

## 直前速度告知

オービス直前での車両の現在速度をお知らせします。

『走行速度は〇〇です。』

「120キロ以上 / 120キロ以下 / 110キロ以下 / 100キロ以下 / 90キロ以下 / 80キロ以下 / 70キロ以下 / 60キロ以下 / 50キロ以下 / 40キロ以下 / 30キロ以下」のいずれかでお知らせします。



※走行速度はGPSの受信状況やGセンサー/ジャイロセンサーの動作状況により、実際の速度と異なる場合があります。

●OBD IIアダプター 別売品のOBD IIアダプターをご使用いただくと、より正確にお知らせすることができます。

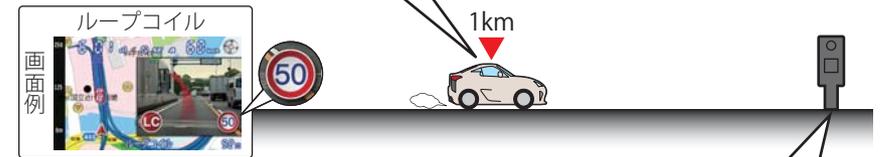
※トンネル出口ターゲットとトンネル内オービスに対しては、直前速度告知を行いません。

## 制限速度告知

約1km手前のオービス警報や取締エリア内の警報に続けて、走行中の道路の制限速度をお知らせします。

『・・・制限速度は〇〇です。』

「30キロ / 40キロ / 50キロ / 60キロ / 70キロ / 80キロ / 90キロ / 100キロ」のいずれかでお知らせします。



※普通自動車に対する制限速度をお知らせします。また、事故や天候、時間帯などによって変更される制限速度には対応していません。状況に応じた制限速度で走行してください。

※トンネル出口ターゲットや制限速度が本機に登録されていない場合は、告知しません。

## カメラ位置告知

約500m手前のオービス警報に続けて、オービスのカメラ位置をお知らせします。

『カメラは〇〇です。』  
「右側 / 左側 / 正面」のいずれかでお知らせします。



※トンネル出口ターゲットに対しては、カメラ位置告知をしません。

## 制限速度切替告知(高速道路のみ)

高速道路への進入ポイント、パーキングエリア、サービスエリアなどの出口ポイントや高速道路から別の高速道路へのジャンクションで、高速道路本線の制限速度をお知らせします。

『高速道 制限速度は〇〇です。』  
「40キロ / 50キロ / 60キロ / 70キロ / 80キロ / 90キロ / 100キロ」のいずれかでお知らせします。



※普通自動車に対する制限速度をお知らせします。また、事故や天候、時間帯などによって変更される制限速度には対応しておりません。状況に応じた制限速度で走行してください。

## 速度超過告知

「制限速度告知」、「直前速度告知」、「制限速度切替告知」を行う際に、車両の現在速度が制限速度を超えているときに、『スピード注意』または『速度超過です。スピード注意』のボイスが付加されて流れます。

制限速度告知      直前速度告知      制限速度切替告知

のボイスが付加されます。

例

『…制限速度は 60 キロです。』

制限速度告知

+

『スピード注意』(10km/h以上超過)

『速度超過です。スピード注意』

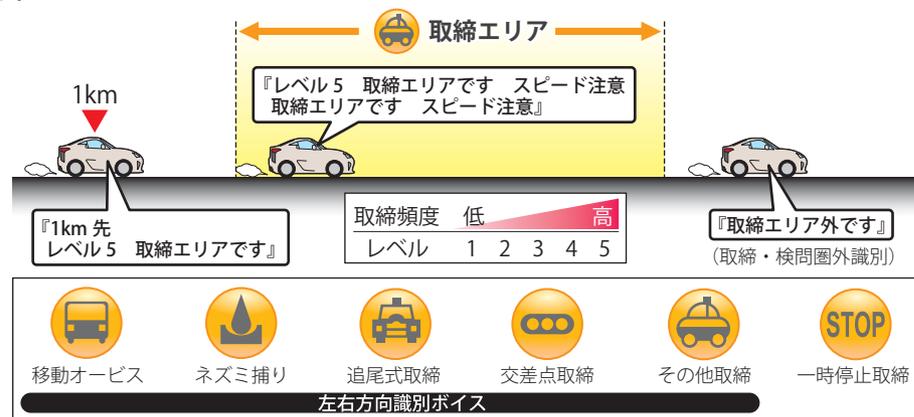
速度超過告知を付加 (30km/h以上超過)

※走行速度はGPSの受信状況やGセンサー/ジャイロセンサーの動作状況により、実際の速度と異なる場合があります。別売品のOBD IIアダプターをご使用いただくと、より正確にお知らせすることができます。

※普通自動車に対する制限速度をお知らせします。また、事故や天候、時間帯などによって変更される制限速度には対応しておりません。状況に応じた制限速度で走行してください。

## 取締エリア

6種類の取締エリアに接近、取締エリアに進入、取締エリアから出た時の最大3段階で警報/お知らせします。



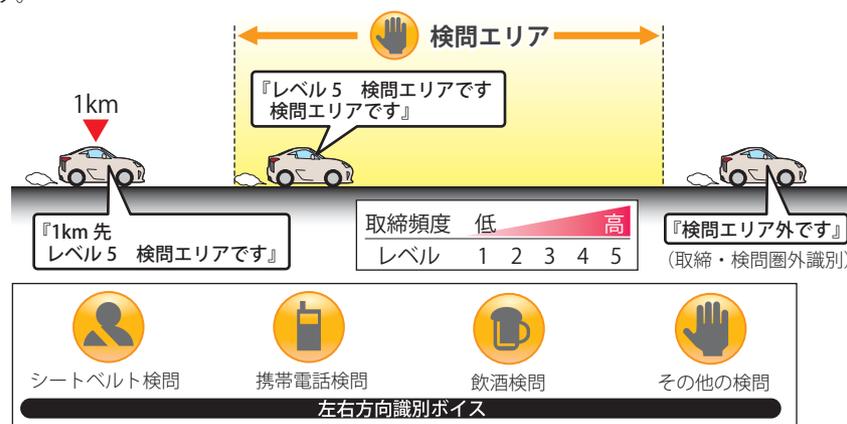
※「トンネル内追尾式取締エリア」と「トンネル出口直後ネズミ捕りエリア」から出た場合は、『取締エリア外です。』のお知らせは行いません。

※一時停止取締エリアの警告は、取締エリアに進入したときのみ行います。

※本機に登録されている取締エリアは、過去のデータに基づいています。頻度などは目安としてお考えください。

## 検問エリア

4種類の検問エリアに接近、検問エリアに進入、検問エリアから出た時の最大3段階で警報/お知らせします。



※本機に登録されている検問エリアは、過去のデータに基づいています。頻度などは目安としてお考えください。

## 取締・検問圏外識別

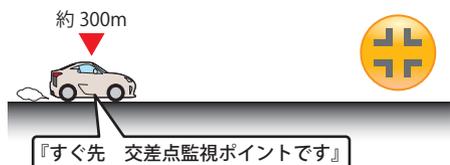
取締エリアまたは検問エリアから出た時にお知らせします。



※本機に登録されている取締・検問エリアは、過去のデータに基づいています。お知らせを行ったエリア外でも取締・検問を行っている場合があります。

## 交差点監視ポイント

本機に登録されている、過去に検問が行われた交差点から約300mに接近するとお知らせします。



基本的な使い方

## 信号無視抑止システム

信号無視抑止システムから約300mに接近するとお知らせします。



## 高速交通警察隊

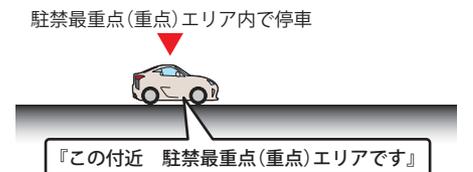
高速道 交通警察隊の待機所から約500mに接近するとお知らせします。



※GPSの受信状況やGセンサー/ジャイロセンサーの動作状況により、距離の告知『500m先』が『300m先/200m先/100m先/すぐ先』になる場合があります。

## 駐禁監視エリア

本機に登録されている違法駐車取締りガイドラインの最重点地域・重点地域内で停車すると、お知らせします。



## 一時停止注意ポイント

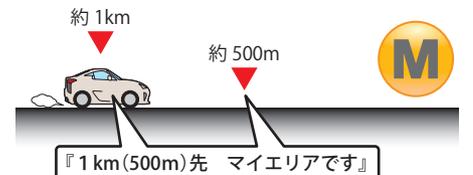
本機に登録されている一時停止注意ポイントのアイコンを表示します。



※東京都23区/名古屋市内/大阪市内の一時停止注意ポイントが登録されています。

## マイエリア

移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどをマイエリアとして自由に登録できます。マイエリアの登録・登録解除方法については、「マイエリアの登録・解除(●67ページ)」をお読みください。



## エヌ(N)システム

エヌ(N)システムから約300mに接近するとお知らせします。

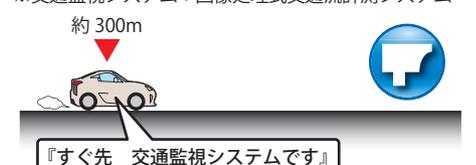
※Nシステム：自動車ナンバー読み取り装置



## 交通監視システム

交通監視システムから約300mに接近するとお知らせします。

※交通監視システム：画像処理式交通流計測システム



## 警察署

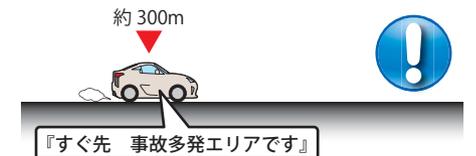
警察署から約500mに接近するとお知らせします。



※GPSの受信状況やGセンサー/ジャイロセンサーの動作状況により、距離の告知『500m先』が『300m先/200m先/100m先/すぐ先』になる場合があります。

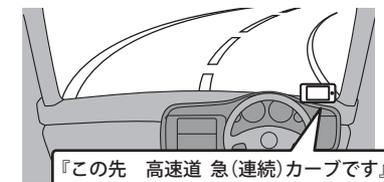
## 事故多発エリア

本機に登録されている、過去に事故が多発したエリアの約300mに接近するとお知らせします。



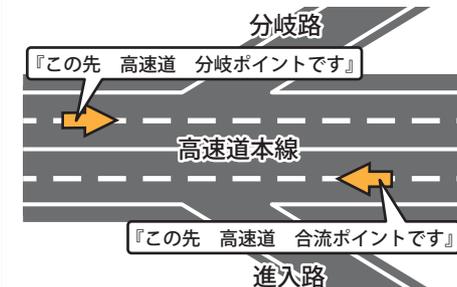
## 急(連続)カーブ(高速道路のみ)

高速道路の急(連続)カーブにさしかかると、お知らせします。



## 分岐(合流)ポイント

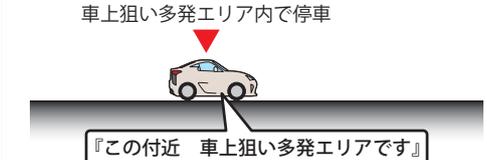
高速道路の分岐(合流)ポイントにさしかかると、お知らせします。



※GPSの受信状況やGセンサー/ジャイロセンサーの動作状況により、インターチェンジ出口走行中に、本線の分岐を告知することがあります。

## 車上狙い多発エリア

本機に登録されている車上狙い多発地域内で停車すると、お知らせします。



## 踏切

本機に登録されている踏切ポイントのアイコンを表示します。



基本的な使い方

# 警報ボイスについて

## 交番

交番から約500mに接近するとお知らせします。

サイレント警報



ボイスによるお知らせはありません。

## 消防署

本機に登録されている消防署のポイントをアイコン表示します。

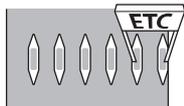
サイレント警報



ボイスによるお知らせはありません。

## ETCレーン

ETCのある料金所にさしかかると、ETC用レーンの位置をお知らせします。



『ETCレーンは右側(左側、中央、両サイド)です』

※ETCレーンの位置によって「右側/左側/中央/両サイド」でお知らせします。

※実際の料金所ブースの配置と説明イメージが異なる場合があります。その場合は、実際の標識等にしたがって進入してください。

※交通量や時間によるETCレーンの位置変更には対応していません。目安としてお考えください。

## サービスエリア(高速道路のみ)

サービスエリア入口(本線分岐点)から約1kmに接近するとお知らせします。



『1km先 高速道サービスエリアです』

## パーキングエリア(高速道路のみ)

パーキングエリア入口(本線分岐点)から約1kmに接近するとお知らせします。



『1km先 高速道パーキングエリアです』

## ハイウェイオアシス

ハイウェイオアシスから約1kmに接近するとお知らせします。



『1km先 ハイウェイオアシスです』

## SA/PA内ガスステーション(高速道路のみ)

ガスステーションがあるサービスエリア、パーキングエリアから約1kmに接近するとお知らせします。また、本機にブランド名が登録されている場合は、ブランド名もお知らせします。



(例)『1km先 高速道サービスエリアです  
ガスステーションがあります』  
+ 『ガスステーションは〇〇(ブランド名)です』  
※本機にブランド名が登録されている場合

※サービスエリア、パーキングエリアのお知らせをOFFに設定すると、ガスステーションのお知らせも行いません。

サービスエリアにスマートICとガスステーションの両方がある場合は両方を続けてお知らせします。

## スマートインターチェンジ

スマートインターチェンジがあるサービスエリア、パーキングエリア、ハイウェイオアシスから約1kmに接近するとお知らせします。

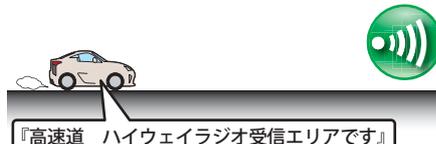


(例)『1km先 高速道サービスエリアです  
スマートインターチェンジです』

※サービスエリア、パーキングエリアおよびハイウェイオアシスのお知らせをOFFに設定すると、スマートインターチェンジのお知らせも行いません。

## ハイウェイラジオ(高速道路のみ)

ハイウェイラジオ受信エリアに接近するとお知らせします。



『高速道 ハイウェイラジオ受信エリアです』

## 県境(高速道路および主要一般道路のみ)

県境に接近するとお知らせします。

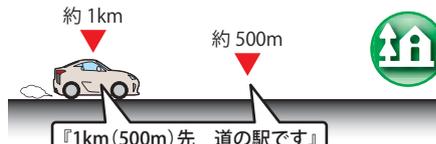


『この先 〇〇県です』

※すべての道路の県境が登録されているわけではありませんので、あらかじめご了承ください。

## 道の駅

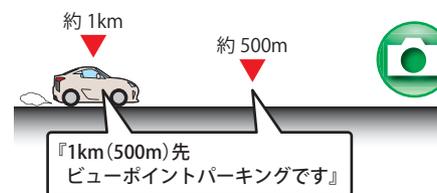
道の駅から約1km(500m)に接近するとお知らせします。



『1km(500m)先 道の駅です』

## ビューポイントパーキング

ビューポイントパーキングから約1km(500m)に接近するとお知らせします。



『1km(500m)先  
ビューポイントパーキングです』

## 駐禁エリア付近駐車場

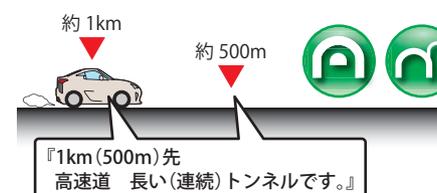
本機に登録されている駐禁エリア付近の駐車場のアイコンを表示します。



ボイスによるお知らせはありません。

## 長い(連続)トンネル(高速道路のみ)

長い(連続)トンネルから約1km(500m)に接近するとお知らせします。



『1km(500m)先  
高速道 長い(連続)トンネルです。』

## 公衆トイレ

本機に登録されている公衆トイレのアイコンを表示します。



サイレント警報

ボイスによるお知らせはありません。

基本的な使い方

基本的な使い方

GPS +  $\frac{X\text{バンド}}{K\text{バンド}}$  + 無線14バンド = **17 BAND**

本機は、取締りレーダー波のX・KツインバンドとGPSの3バンドの他に、無線14バンド受信をプラスし、17バンド受信ができます。

無線の復調の「ON」、「OFF」を選択できます。受信動作については74ページを参照ください。

**無線発信源の位置を表示することはできません**

無線の受信を警報する画面は、無線を受信したことを表示しています。発信源の位置や距離については表示されません。本機の近くで取締りに関係する無線が発信されていることを警報します。

画面例

## 1. 無線14バンド受信機能

### カーロケ無線(カーロケーターシステム)

『カーロケ近接受信です』  
『カーロケ遠方受信です』  
『カーロケ圏外です』※  
※カーロケ無線の発信元が遠ざかった可能性が高いとき

「無線自動車動態表示システム」のことで、警察の通信司令本部がパトカーなどの移動局の現在位置をリアルタイムで地図上に表示し、把握するためのシステムです。カーロケーターシステムを搭載した移動局は、GPSによる緯度・経度情報をデジタル化し、それを407.7MHz帯の周波数でデータ伝送しています。本機は、それを受信することにより、移動局が近くにいることを警報します。

※カーロケーターシステム搭載車であっても、カーロケ無線が使用されていない場合は、受信できないことがあります。  
※カーロケーターシステムは全国的に新システムへと移行しています。現在は受信できる地域でも、新システム移行後は受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システムに移行した地域では、カーロケ無線の警報ができません。  
※受信のタイミングによっては、実際の移動局の接近と警報にズレが生じる場合があります。

### 取締無線

『取締無線です』

スピード違反やシートベルト着用義務違反の取締現場では、350.1MHzの電波で無線連絡が行われることがあります。これが取締り無線です。本機は、それを受信することにより、近くで取締りが行われていることを警報します。  
※無線を使わず、有線で通信が行われる場合があります。この場合は警報されません。

### デジタル無線

『デジタル無線です』

各都道府県警察本部と移動端末間で交信するためのもので、移動端末から各都道府県警察本部へ送信する際に、159～160MHz帯の周波数が使われていますので、その電波受信により、移動局が近くにいる可能性が高いことを察知できます。事前に察知することにより、緊急車両の通行の妨げにならないようにするなど、安全走行に役立ちます。

### 取締特小無線

『特小無線です』

取締り現場では、取締無線(350.1MHz)の他に、特定小電力無線が利用される場合があります。

※取締りをしていても、この無線を使用していない場合があります。この場合は警報されません。

### 署活系無線

『署活系無線です』

パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使われる無線が署活系無線です。

### 警察電話

『警察電話です』

移動警察電話(移動警電)ともいい、警察専用の自動車携帯電話システムのことです。

### 警察活動無線

『警察活動無線です』

主に機動隊の連絡用無線で、行事などの警備用として、限られた範囲で使用されている無線です。

### レッカー無線

『レッカー無線です』

主に関東/東海/阪神の一部地域で、レッカー業者が駐車違反や事故処理のときに、連絡用として簡易業務用無線を使用しています。

※他の簡易業務用無線を受信しても、レッカー無線警報をすることがあります。あらかじめご了承ください。

### ヘリテレ無線

『ヘリテレ無線です』

ヘリコプターを使って事件や事故処理、または取締りを行うときなどに地上との連絡用として使用します。

※一部地域や一部ヘリコプターで、ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。

### 消防ヘリテレ無線

『消防ヘリテレ無線です』

ヘリコプターを使った火事の事故処理、または火事現場との連絡用として使われます。

※一部地域や一部ヘリコプターで、消防ヘリテレ無線が装備されていない場合や使用されていない場合は受信できないことがあります。

### 消防無線

『消防無線です』

災害・救助活動で使用される消防用署活系無線(携帯用400MHz帯)です。

※消防本部等で広域に使用されているVHF帯(150MHz帯)の通信は受信できませんので、ご了承ください。

### 新救急無線

『救急無線です』

救急車と消防本部の連絡用として使われる無線のうち、首都圏の特定の地域で使われているのが新救急無線です。

### 高速道路無線

『高速道路無線です』

NEXCO東日本、NEXCO中日本、NEXCO西日本の業務連絡用無線で、主に渋滞や工事・事故情報などでパトロール車両と本部との連絡に使用されています。

### 警備無線

『警備無線です』

主に警備会社が使用する無線です。

基本的な使い方

基本的な使い方

## 2. ベストパートナー 6 識別

カーロケ無線、取締無線、デジタル無線などの無線の受信状態からシミュレーションし、快適ドライブのベストパートナーとして、安全走行のためのタイムリーな情報をお知らせします。

また、カーロケ無線(407.7MHz帯の電波)を受信したとき、その発信元の遠近を自動識別し、さらに発信元が圏外になったと思われる場合もお知らせします。

・カーロケ無線やベストパートナーは、カーロケ無線が受信可能な一部地域のみはたります。

[検問注意：特許 第4119855号]

[並走追尾注意/すれ違い/圏外識別：特許 第3780262号]

●「カーロケ無線」「取締無線」「デジタル無線」の設定(●74ページ)をすべて「ON」にする

・いずれかの無線がOFFの状態では、一部のベストパートナー機能がはたしません。

## 種々の無線を受信すると・・・

### 並走追尾注意

『スピード注意』  
(2回くり返し)

緊急車両が近くにいる可能性が高いとき

### すれ違い注意

『遠ざかりました』  
(2回くり返し)

近くにいたと思われる緊急車両などが、遠ざかった可能性が高いとき

### 取締り注意

『取締注意』  
(2回くり返し)

比較的近くで取締りなどが行われている可能性が高いとき

### 検問注意

『検問注意』  
(2回くり返し)

比較的近くで検問などが行われている可能性が高いとき

### カーロケ遠近識別

『カーロケ近接受信です』  
『カーロケ遠方受信です』

緊急車両などが遠方のときや近接している可能性が高いとき

### カーロケ圏外識別

『カーロケ圏外です』

カーロケ受信の発信元が遠ざかった可能性が高いとき

## マイエリアを登録する

移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどを登録でき、2回目以降通過時に警告させることができます。[マイエリア]

・登録数は、マイエリア、アイキャンセル(●75ページ)、マイキャンセルエリア(●68ページ)の合計で100カ所まで可能です。100カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。

### マイエリア登録したエリアに近づくと・・・

手前約1km/500mの2段階で警告します。

<手前約1km(500m)のとき・・・>

『右(左)方向1km(500m)先 マイエリアです』とお知らせします。

・GPS測位状況や走行ルートによって、距離の告知(『1km先』、『500m先』)を『この先』や『300m先/200m先/100m先/すぐ先』とお知らせすることがあります。

### マイエリアを登録する

①登録したい地点で画面をタッチします。



②メインメニューから[マイエリア]をタッチします。



<GPSを受信できず、マイエリア登録できなかったとき・・・>

『GPSをサーチ中です』とお知らせしたあとに、『GPSを受信できません』とお知らせします。



登録地点にアイコンが追加されます。

### 登録したマイエリアを解除する

①画面をタッチし、メインメニューを表示させます。

②メインメニューから[システム]をタッチします。

③システム設定から[登録地点消去]をタッチします。

④登録地点消去から削除したいマイエリア登録地点をタッチします。

⑤登録地点の削除をする時は[登録削除]をタッチします。

⑥「登録地点を削除しました」と表示されます。

⑦[メイン画面]をタッチして、メイン画面に戻ります。



・すべてのマイエリア登録地点をまとめて解除(消去)したい場合は、本機を初期化します。(●83ページ)

# マイキャンセルエリアを登録する

自動ドアなど、取締り機が設置されていないにもかかわらずレーダー波の受信警報がよく鳴る地点を登録することができ、通過時にレーダー波の受信警報をキャンセルします。[マイキャンセルエリア]

- 登録数は、マイキャンセルエリア、マイエリア(●67ページ)、アイキャンセル(●75ページ)の合計で100カ所まで可能です。100カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。
- マイキャンセルエリアは、レーダー波の受信警報をキャンセルするもので、GPS52識別(●56ページ)や無線14バンド識別(●64ページ)・ベストパートナー6識別(●66ページ)の警報はキャンセルできません。

## 登録したマイキャンセルエリアに進入すると…

登録したキャンセルエリアのポイントから半径約200mのエリアに進入し、レーダー波を受信するとレーダー警報音をキャンセルします。

- アイキャンセル音(●75ページ)の設定がONの場合は、『キャンセル中です』とお知らせします。

## マイキャンセルエリアを登録する

MAP画面※、レーダー待受、OBD II情報の場合

※アニメーション待受除く

レーダー警報中に  をタッチする

「キャンセル」と表示され、マイキャンセルエリア登録されます。

MAP画面(アニメーション待受)の場合

レーダー警報中に  をタッチする

アニメーション待受は消え、ターゲット表示エリアに表示が変わり、マイキャンセルエリア登録されます。

※図のレベル表示は、「1」から「5」まであり、状況によって異なります。)

## 登録したマイキャンセルエリアを解除する

※解除する登録地点まで移動する必要があります

MAP画面※、レーダー待受、OBD II情報の場合

※アニメーション待受除く

キャンセル表示中に  をタッチする

受信している電波種が表示され、マイキャンセルエリアが解除されます。

MAP画面(アニメーション待受)の場合

レーダー警報中に  をタッチする

キャンセルは消え、受信している電波種がアニメーション待受表示され、マイキャンセルエリア登録されます。

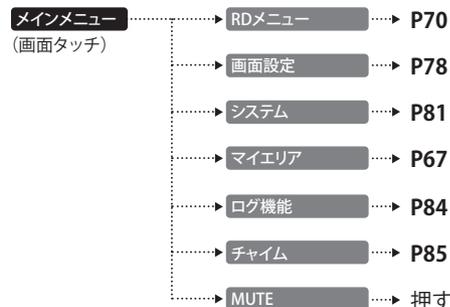
※図のレベル表示は、「1」から「5」まであり、状況によって異なります。)

- すべてのマイキャンセルエリア登録地点をまとめて削除するには、本機を初期化します。(●83ページ)

# 設定

## メインメニュー

待受画面で画面をタッチするとメインメニューが表示されます。変更したい項目をタッチすると各種設定が細かく変更できます。



押すたびにMUTE⇔MUTE解除になります。MUTE中は文字が赤になります。

基本的な使い方

カスタマイズ

## RDメニュー(レーダーメニュー)

本機には、レーダー、GPS、無線の各種機能を個別に設定した2つのモード、「簡単モード」(ノーマル、ミニマム、スペシャル、オールオン)と、お好みによりすべての機能を個別に設定できる「マニュアルモード」が用意されています。初期設定は「ノーマルモード」に設定されています。

簡単モード	<b>ノーマルモード</b>	機能同士のバランスを重視したモードです。
	<b>ミニマムモード</b>	レーダー、無線、GPS すべてにおいて、最低限の項目だけを ON に設定します。
	<b>スペシャルモード</b>	取締りに関する項目を重視した内容に設定されています。
	<b>オールオンモード</b>	すべての機能を ON に設定します。
	<b>マニュアルモード</b>	すべての機能を個別に ON / OFF が設定できます。
<b>日本語 / 英語</b>		警告時の画面表示、および音声を日本語と英語で切り替えることができます。

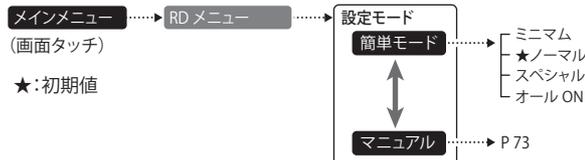
### <日本語 / 英語>

警告表示、警告音声を日本語と英語で切り替えることができます。(P.86ページ)。

初期設定は日本語に設定されています。

※地図画面内の地名、施設名および、メニュー内文字は日本語のみです。英語に切り替えることはできません。

### 設定モード(簡単モード)



★:初期値

### ●レーダーの設定

		ノーマルモード	ミニマムモード	スペシャルモード	オールオンモード	マニュアルモード	詳細説明ページ
		以下の内容で設定されており、変更はできません。					
レーダー		ON	ON	ON	ON	ON	75
ステルス		ON	ON	ON	ON	ON	75
I キャンセル		ON	ON	OFF	ON	ON	75
I キャンセル音		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	76
反対キャンセル		ON	ON	OFF	ON	ON	75
感度		AAC/ASS	AAC/ASS	SE	AAC/ASS	AAC/ASS	76
警報音/ボイス選択		電子音	電子音	電子音	電子音	電子音	77

### ●GPSの設定

	アイコン	ノーマルモード	ミニマムモード	スペシャルモード	オールオンモード	マニュアルモード	詳細説明ページ
		以下の内容で設定されており、変更はできません。					
オービス		ON	ON	ON	ON	ON	56
直前速度告知		ON	ON	ON	ON	ON	57
通過告知		ON	ON	ON	ON	ON	56
制限速度告知		ON	ON	ON	ON	ON	57
カメラ位置告知		ON	ON	ON	ON	ON	58
取締エリア		レベル3以上	OFF	全て	全て	レベル3以上	59
検問		レベル3以上	OFF	全て	全て	レベル3以上	59
制限速度切替告知		ON	ON	ON	ON	ON	58
速度超過告知		ON	ON	ON	ON	ON	58
交差点監視ポイント		OFF	OFF	ON	ON	OFF	60
信号無視抑止システム		OFF	OFF	ON	ON	OFF	60
高速交通警察隊		ON	OFF	ON	ON	ON	60
駐禁監視エリア		ON	OFF	ON	ON	ON	60
一時停止注意ポイント		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	60
Nシステム		OFF	OFF	ON	ON	ON	61
交通監視システム		OFF	OFF	ON	ON	ON	61
警察署		OFF	OFF	ON	ON	OFF	61
交番		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	62
事故多発エリア		OFF	OFF	ON	ON	OFF	61
車上狙い多発エリア		OFF	OFF	ON	ON	OFF	61
急カーブ		OFF	OFF	ON	ON	OFF	61
分岐合流ポイント		OFF	OFF	ON	ON	OFF	61
踏切		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	61

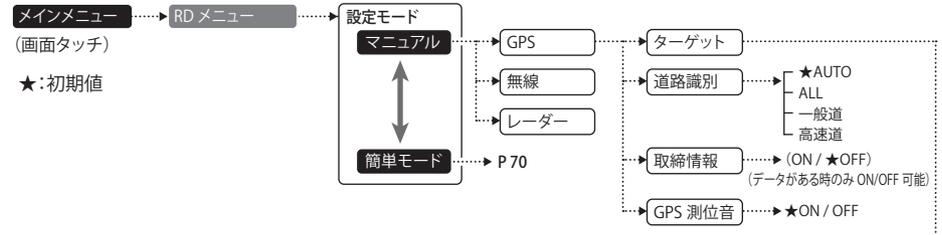
	アイコン	ノーマルモード	ミニマムモード	スペシャルモード	オールオンモード	マニュアルモード	詳細説明ページ
		以下の内容で設定されており、変更はできません。					
ETCレーン		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	62
サービスエリア	SA	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	62
パーキングエリア	PA	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	62
ハイウェイアシス	📶	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	62
スマートIC	SA PA 📶	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	63
ガソリンスタンド	SA PA 📶	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	62
トンネル	📶	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	63
ハイウェイラジオ	📻	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	63
県境		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	63
道の駅	📶	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	63
ビューポイントパーキング	📶	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	63
駐車場	P	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	63
消防署	🚒	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	62
公衆トイレ	WC	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	63
道路識別		AUTO	AUTO	ALL	ALL	AUTO	73
GPS 測位音		ON	ON	ON	ON	ON	74

●無線の設定

	アイコン	ノーマルモード	ミニマムモード	スペシャルモード	オールオンモード	マニュアルモード	詳細説明ページ
		以下の内容で設定されており、変更はできません。					
受信感度		LO	LO	HI	HI	LO	-
カーロケ無線		ON	ON	ON	ON	ON	64
取締無線		ON	ON	ON	ON	ON	64
デジタル無線		ON	OFF	ON	ON	ON	64
特小無線		OFF	OFF	ON	ON	OFF	65
署活系無線		OFF	OFF	ON	ON	OFF	65
警察電話		OFF	OFF	ON	ON	OFF	65
警察活動無線		OFF	OFF	ON	ON	OFF	65
レッカー無線		OFF	OFF	ON	ON	OFF	65
ヘリテレ無線		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	65
消防ヘリテレ無線		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	65
消防無線		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	65
新救急無線		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	65
高速道無線		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	65
警備無線		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	65

マニュアル設定

GPS(GPSターゲット)



<b>ターゲット設定 1/9</b> オービス(★ON/OFF) 直前速度告知(★ON/OFF) 通過告知(★ON/OFF) 制限速度告知(★ON/OFF) カメラ位置告知(★ON/OFF)	<b>ターゲット設定 2/9</b> 取締エリアLv1(ON/★OFF) 取締エリアLv2(ON/★OFF) 取締エリアLv3(★ON/OFF) 取締エリアLv4(★ON/OFF) 取締エリアLv5(★ON/OFF)	<b>ターゲット設定 3/9</b> 検問Lv1(ON/★OFF) 検問Lv2(ON/★OFF) 検問Lv3(★ON/OFF) 検問Lv4(★ON/OFF) 検問Lv5(★ON/OFF)	<b>ターゲット設定 4/9</b> 制限速度切替告知(★ON/OFF) 速度超過告知(★ON/OFF) 交差点監視ポイント(ON/★OFF) 信号無視抑止システム(ON/★OFF) 高速交通警察隊(★ON/OFF)
<b>ターゲット設定 5/9</b> 駐禁監視エリア(★ON/OFF) 一時停止注意ポイント(ON/★OFF) Nシステム(★ON/OFF) 交通監視システム(★ON/OFF) 警察署(ON/★OFF)	<b>ターゲット設定 6/9</b> 交番(ON/★OFF) 事故多発エリア(ON/★OFF) 車上狙い多発エリア(ON/★OFF) 急カーブ(ON/★OFF) 分岐合流ポイント(ON/★OFF)	<b>ターゲット設定 7/9</b> 踏切(ON/★OFF) ETCレーン(ON/★OFF) サービスエリア(ON/★OFF) パーキングエリア(ON/★OFF) ハイウェイアシス(ON/★OFF)	<b>ターゲット設定 8/9</b> スマートIC(ON/★OFF) ガソリンスタンド(ON/★OFF) トンネル(ON/★OFF) ハイウェイラジオ(ON/★OFF) 県境(ON/★OFF)
<b>ターゲット設定 9/9</b> 道の駅(ON/★OFF) ビューポイントパーキング(ON/★OFF) 駐車場(ON/★OFF) 消防署(ON/★OFF) 公衆トイレ(ON/★OFF)	ターゲット設定項目の詳細説明は「警報ボイスについて」(P.56ページ)をご覧ください。		

〈道路識別〉

GPS警報する道路を「AUTO」「ALL」「一般道」「高速道」から選択することができます。

• GPS52識別警報のハイウェイアシスは、「一般道」に設定された場合もGPS告知されます。

AUTO	走行道路(一般道が高速道)を自動的に識別します。 一般道と識別できたときは一般道のターゲットのみ警報し、高速道と識別できたときは高速道のターゲットのみ警報します。 ・一般道と高速道が並行していたり交差している場所、およびその周辺などで走行道路の識別が困難な状況では、一般道/高速道の両方のターゲットを表示・警報することがあります。 ・GPS測位が困難な状況では、正しく識別できない場合があります。 ・高速道を走行している時間が短い場合は、高速道に識別されないことがあります。 ・渋滞等により高速道で低速走行もしくは停車している場合は、高速道に識別されません。
ALL	一般道および高速道のすべてのターゲットを警報します。
一般道	一般道のターゲットのみ警報します。
高速道	高速道のターゲットのみ警報します。

〈取締情報〉

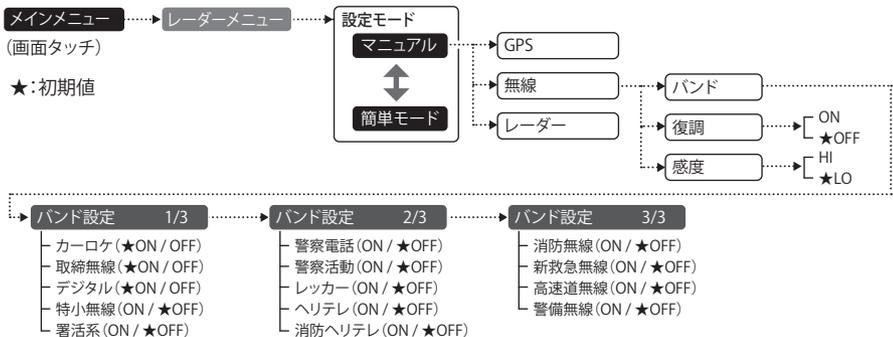
お買い上げいただいた状態では、公開取締情報のデータは入っていません。弊社ホームページよりデータをダウンロードしていただき、別途ご購入いただいたmicroSDカードにデータを入れ、電源OFFの状態microSDカードを本機に挿入し、電源を入れると自動的に本機にインストールされます。本機に公開取締情報がインストールされると取締情報ボタンが押せるようになり、公開取締情報の表示をON/OFFできます(●49ページ)。

※「RDメニュー」の簡単モード「マニュアル」で「取締情報」のON/OFFを行います。「取締情報」をONにした後は、「RDメニュー」の簡単モードで「マニュアル」モード以外に設定しても(「オールON」など)、現在地で公開取締情報が公開されている場合は表示されます。

〈GPS測位音〉

GPSを測位した時に「GPSを受信しました」とお知らせします。

無線



〈バンド〉

バンド設定項目の詳細説明は「無線14/バンド受信機能」(●64ページ)をご覧ください。

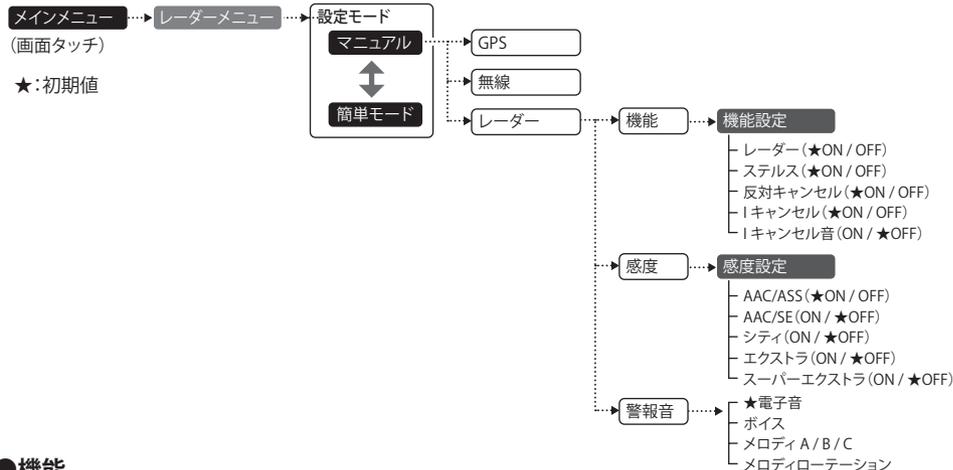
〈復調〉

無線の復調の「ON」、「OFF」を選択できます。復調「ON」の時は、各種無線を受信すると、受信した音声を聞くことができ、受信終了後に無線の種類をボイスでお知らせします。30秒以内に同じ無線ジャンルを受信した場合は、ボイスによるお知らせを行わず、受信した音声のみ聞こえます。復調「OFF」の時は、各種無線を受信すると、無線の種類をボイスでお知らせします。  
・デジタル方式やデジタル信号での通信は、受信しても内容はわかりません。

〈感度(無線感度設定)〉

無線の受信感度を「HI」、「LO」から選択できます。

レーダー



●機能

〈レーダー〉

取締りレーダー波の電波を受信した際、警告音と画面表示を行います。

〈ステルス〉

ステルス型取締り機の電波を受信した際、警告音と画面表示を行います。

〈反対キャンセル〉(反対車線オービスキャンセル機能)

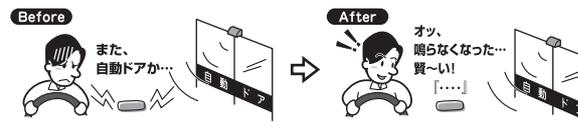
GPSデータに登録されている新Hシステムとレーダー式オービスポイントの反対車線で、レーダー波の受信警報をキャンセルする機能です。

〈アイキャンセル〉[特許第3902553号、第4163158号]

自動ドアなどで誤警報する場所を通過した際、GPSの位置情報を自動で登録し、2回目以降通過時に電波を受信した場合、レーダー警報をキャンセルします。登録数は、アイキャンセル、マイエリア(●67ページ)、マイキャンセルエリア(●68ページ)の合計で100力所まで可能です。100力所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。

アイキャンセルのしくみ

- ① 取締りレーダー波と同じ電波を受信すると警報。[1回目]
- ② 取締りレーダー波かどうかを識別。
- ③ 誤警報と思われる場合、「誤警報エリア」として自動登録。
- ④ 同じ地点で電波を受信しても警報をキャンセル。[2回目以降]



## RDメニュー(レーダーメニュー)

- GPS測位していないときや誤警報エリアの状況によっては、誤警報がキャンセルされない場合があります。
- キャンセルされないエリアでは、マイキャンセルを合わせてご利用ください。
- 「アイキャンセル」を「OFF」に設定すると、アイキャンセル機能を停止させることができます。
- 自動登録したエリアは、「アイキャンセル」の設定や電源をOFFにしても記憶されています。
- 登録されたエリアをすべて消去したい場合は、「設定初期化」(☛83ページ)をご覧ください。

### <アイキャンセル音>

アイキャンセル中、マイキャンセル中に、『キャンセル中です』と10秒に1回音声を発する機能です。

### ●感度

#### <感度設定>

レーダー受信感度を選択できます。

- 受信感度が高いほど遠くの電波を受信できますが、取締りレーダー波と同じ他の電波も受信してしまいます。走行環境や条件に合わせて、受信感度をお選びください。

#### 「シティ」・「エクストラ」・「スーパーエクストラ」

	受信感度	走行環境や条件
高い	スーパーエクストラ	高速道路
↑	エクストラ	郊外や高速道路
低い	シティ	市街地

#### 「AAC/ASS」

GPS測位機能(本機が別売品のOBD IIアダプター(☛13ページ)で接続されている場合は、OBD II車速検知)により、AAC/不要警報カットやASS/最適感度選択がはたります。

##### ●AAC/不要警報カット

走行速度が時速30km未満は、レーダー波の受信警報をカットします。停車中や低速走行中に自動ドアなどの電波を受信しても、誤警報することはありません。

##### ●ASS/最適感度選択

走行速度に合わせて、最適な受信感度を自動的に選択します。

#### [AAC/ASSの動作]

走行速度	受信感度	警報状態
0km~29km		警報しない
30km~39km	シティ	警報する
40km~79km	エクストラ	
80km~	スーパーエクストラ	

- 電源ON後、GPS測位するまでの間は、スーパーエクストラになります。
- 走行中にGPS測位ができなくなると、常に「警報する」状態になり、時間経過でスーパーエクストラに変化します。(本機が別売品のOBD IIアダプター(☛13ページ)で接続されている場合を除く。)

#### 「AAC/SE」

走行速度が時速30km未満は、レーダー波の受信警報をカット(AAC)し、時速30km以上は、受信感度がスーパーエクストラに固定されます。

#### [AAC/SEの動作]

走行速度	受信感度	警報状態
0km~29km		警報しない
30km~	スーパーエクストラ	警報する

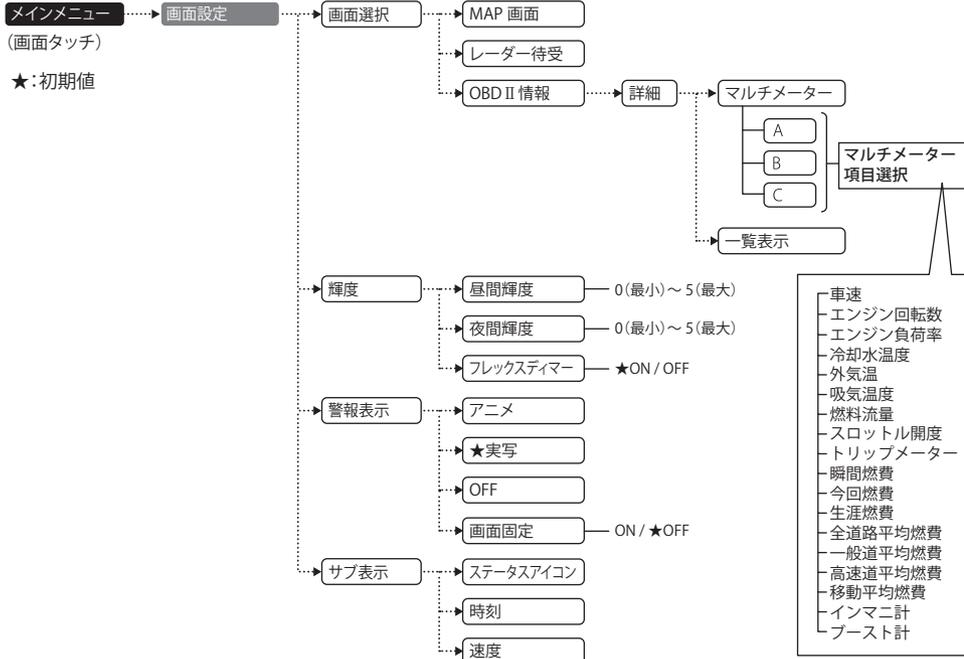
- GPS測位できない状態では、走行速度に関係なくスーパーエクストラに固定されます。(本機が別売品のOBD IIアダプター(☛13ページ)で接続されている場合を除く。)

### ●警報音

レーダー波受信時の警報音を選択できます。

選択項目	警報のしかた
電子音	『ピロ・ピロ…』という電子音で警報します。
ボイス	♪効果音のあとに、『スピード注意』とボイスで警報します。
メロディA/B/C	オリジナルメロディで警報します。ボタンタッチで3曲から選択します。
メロディローテーション	レーダー波を受信するごとに、3曲のメロディアラーム(メロディA→メロディB→メロディCの順)で警報します。

## 画面設定



### 画面選択

警告やお知らせがない間に表示させる画面(メイン画面)を、[MAP画面]、[レーダー待受]および[OBD II情報]から選択することができます。(●36ページ)

・[OBD II情報]選択時のみ[詳細]が表示され、タッチするとマルチメーターと一覧表示が選択できます。

### 「OBD II情報」(マルチメーター)

1画面に、18項目から選択した3項目を表示します。

※車両により、表示できない項目は選択できません。

※対応車種などの詳細は、弊社ホームページ(<http://www.yupiteru.co.jp>)をご覧ください。

- ・「車速」(km/h)：現在の速度
- ・「エンジン回転数」(rpm)：エンジン回転数
- ・「エンジン負荷率」(%)：現在のエンジン負荷
- ※「冷却水温度」(°C)：エンジン冷却水の温度
- ※「外気温度」(°C)：車外の気温
- ※「吸気温度」(°C)：エンジンに吸気される空気温度
- ・「燃料流量」(ml/m)：現在の燃料流量
- ・「スロットル開度」(%)：現在のスロットル開度
- ・「トリップメーター」(km)：ご購入またはリセット後の移動した距離
- ・「瞬間燃費」(km/l)：現在の燃費
- ・「今回燃費」(km/l)：ご購入またはリセットからの燃費
- ・「生涯燃費」(km/l)：ご購入またはリセットからの燃費
- ・「全道路平均燃費」(km/l)：すべての道路の平均燃費
- ・「一般道平均燃費」(km/l)：一般道での平均燃費
- ・「高速道平均燃費」(km/l)：高速道での平均燃費
- ・「移動平均燃費」(km/l)：停車時以外の平均燃費
- ※「インマニ計」(kPa)[注1]：インテークマニホールドの圧力
- ※「ブースト計」(kPa)[注1]：過給機付インテークマニホールドの圧力(圧力が0を超えるとインジケータが点滅します)

### 「OBD II情報」(一覧表示)

1画面に、60項目から選択した12項目を表示します。変更したい項目をカーソル(▶)で選択し、一覧から表示させる項目を選択します。

※車両により、表示できない項目は選択できません。

- ・「車速」(km/h)：現在の速度
- ・「平均速度」(km/h)：電源ONからの平均速度
- ・「最高速度」(km/h)：電源ONからの最高速度
- ・「5秒速度」(km/h)：直近の車両が動き出してから5秒後の速度
- ・「平均5秒速度」(km/h)：車両が動き出してから5秒後の速度の平均値
- ・「最高5秒速度」(km/h)：車両が動き出してから5秒後の速度の最大値
- ・「エンジン回転数」(rpm)：エンジン回転数
- ・「平均回転数」(rpm)：電源ONからの平均エンジン回転数
- ・「最高回転数」(rpm)：電源ONからの最高回転数
- ・「エンジン負荷率」(%)：現在のエンジン負荷
- ※「INJ」(ms)：インジェクタにより燃料が一定時間に噴射される時間
- ※「冷却水温度」(°C)：エンジン冷却水の温度
- ※「吸気温度」(°C)：エンジンに吸気される空気温度
- ※「外気温度」(°C)：車外の気温
- ※「残燃料」(L)[注2]：燃料タンクの残り燃料
- ・「燃料流量」(ml/m)：現在の燃料流量
- ・「消費燃料」(ml)：ご購入またはリセットからの消費燃料
- ・「生涯消費燃料」(L)：ご購入またはリセットからの消費燃料
- ・「瞬間燃費」(km/l)：現在の燃費
- ・「今回燃費」(km/l)：電源ONからの燃費
- ・「生涯燃費」(km/l)：ご購入またはリセットからの燃費
- ・「全道路平均燃費」(km/l)：すべての道路の平均燃費
- ・「一般道平均燃費」(km/l)：一般道での平均燃費
- ・「高速道平均燃費」(km/l)：高速道での平均燃費
- ・「運転時間」(時：分：秒)：電源ONからの時間
- ・「走行時間」(時：分：秒)：電源ONからの走行していた時間
- ・「アイドル時間」(時：分：秒)：電源ONからの停車していた時間
- ・「アイドル比率」(%)：電源ONからの運転時間に対する停車時間の比率
- ・「走行距離」(km)：電源ONからの走行距離
- ・「生涯走行距離」(km)：ご購入またはリセット後の走行距離
- ・「0-20km/h加速時間」(秒)：直近の停車状態～時速20km/hまでの時間
- ・「0-20km/h平均加速」(秒)：停車状態～時速20km/hまでの平均時間
- ・「0-20km/h最短加速」(秒)：停車状態～時速20km/hまでの最短時間
- ・「0-40km/h加速時間」(秒)：直近の停車状態～時速40km/hまでの時間
- ・「0-40km/h平均加速」(秒)：停車状態～時速40km/hまでの平均時間
- ・「0-40km/h最短加速」(秒)：停車状態～時速40km/hまでの最短時間
- ・「0-60km/h加速時間」(秒)：直近の停車状態～時速60km/hまでの時間
- ・「0-60km/h平均加速」(秒)：停車状態～時速60km/hまでの平均時間
- ・「0-60km/h最短加速」(秒)：停車状態～時速60km/hまでの最短時間
- ・「0-80km/h加速時間」(秒)：直近の停車状態～時速80km/hまでの時間
- ・「0-80km/h平均加速」(秒)：停車状態～時速80km/hまでの平均時間
- ・「0-80km/h最短加速」(秒)：停車状態～時速80km/hまでの最短時間
- ・「0-20km/h走行時間」(時：分：秒)：時速20～40km/hで走行していた時間の合計
- ・「40-60km/h走行時間」(時：分：秒)：時速40～60km/hで走行していた時間の合計
- ・「60-80km/h走行時間」(時：分：秒)：時速60～80km/hで走行していた時間の合計
- ・「80km/h以上走行時間」(時：分：秒)：時速80km/h以上で走行していた時間の合計
- ・「バッテリー電圧」(V)：電源を供給されているバッテリーの電圧
- ・「移動平均燃費」(km/l)：停車時以外の平均燃費
- ・「トリップメーター」(km)：ご購入またはリセット後の移動した距離

※車種・年式によっては、表示されない場合があります。あらかじめご了承ください。  
※対応車種などの詳細は、弊社ホームページ(<http://www.yupiteru.co.jp>)をご覧ください。

[注1] マルチメーターのインマニ圧、ブースト圧は1気圧に対する相対値です。一覧表示の数値は絶対値です。そのためマルチメーターの数値と一覧表示の数値は異なります。  
[注2] 走行状態などにより変化するため、目安表示となります。実際の残燃料は、車両のメータで確認してください。

## 〈輝度〉

昼間輝度と夜間輝度（明るさ）の設定と、昼間/夜間の切り替えを自動で行うフレックスディマーのON/OFFができます。MAP画面でフレックスディマーをOFFにすると、昼間画面と夜間画面を自由に切り替えることができます。

- ・輝度の調整は「0」～「5」の6段階で行うことができます。（☛42ページ）
- ・[フレックスディマー]にタッチするたびにON/OFFが切り替わります。

## [MAP画面]での画面切り替えとフレックスディマーについて

**フレックスディマー** ONになっていると本機が昼と夜を判別し、昼間と夜間を自動的に切り替えて表示します。

メイン画面に[MAP画面]が選択されている場合、フレックスディマーのONまたはOFFによって、画面右上のコンパスアイコンを押した際に表示される画面が異なります。

## フレックスディマーOFF時



画面の輝度設定（☛32ページ）で昼間輝度と夜間輝度の設定値が異なっても、4つの画面すべてについて本機が昼間または夜間を自動で判別して、設定された輝度で表示します。（例：夜間画面でも昼間時は昼間輝度で表示されます。）

## フレックスディマーON(昼間)



## フレックスディマーON(夜間)



## 〈警報表示〉

警報が発生した場合に表示させる画面を[アニメ]、[実写]、[OFF]から選択することができます（☛50、55ページ）。また、[画面固定 ON/OFF]で警報時の画面を切り替えることができます。

[画面固定 ON]: 警報時に文字での警報を行います。

[画面固定 OFF]: 警報時に[レーダー待受]、[OBD II情報]から[MAP画面]に切り替わります。警報が終わると、[MAP画面]から、元の[レーダー待受]、[OBD II情報]画面に戻ります。

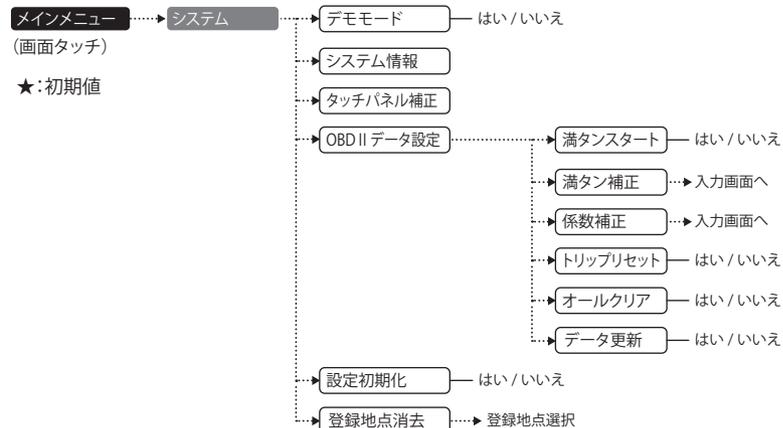
- ・[OFF]が選択されている場合は、警報表示の変更はありません。

## 〈サブ表示〉

画面に表示されている「ステータスアイコン」、「時刻」、「速度」の表示/非表示をそれぞれ切り替えることができます。（☛42ページ）

## システム設定

システム設定の画面で、システム情報の確認などを行うことができます。



## 〈デモモード〉

GPS 警報などの表示を実演できます。

「デモモード」にタッチすると、「デモモードに切り替えますか?」と表示されます。

デモモードを開始したいときは、「はい」にタッチしてください。

- ・デモモード中に、画面にタッチすると、「デモモードを終了しますか?」と表示されます。デモモードを終了したいときは、「はい」にタッチしてください。

## 〈システム情報〉

ソフトウェアのバージョンなどが表示されます。

## 〈タッチパネル補正〉

画面にタッチしたときの反応が悪い場合やズレがある場合、次の手順でタッチパネルを補正してください。

1. [タッチパネル補正]にタッチすると、「+を押してください。」と表示されます。画面に表示される[+]に爪先などでタッチしてください。
2. 「再度確認のため+を押してください。」と表示されますので、画面の[+]にタッチします。
3. 補正が完了すると、「完了 画面を押してください。」が表示され、画面にタッチすると、システム設定の画面に戻ります。

※途中で「エラーです。最初からやり直してください。」のメッセージが表示された場合は、画面にタッチし、もう一度最初からやり直してください。

## 〈OBD II データ設定〉

ご購入状態のままでは走行距離/給油量で計算した燃費(実燃費)と本機が表示する燃費に誤差が発生しています。「満タンスタート」「満タン補正」、「係数補正」を行うことで、平均燃費数値の精度を高めることができます。また、「平均クリア」を行うと、画面内の平均燃費の数値をリセットし、「オールクリア」を行うと、本機内のOBD IIアダプターから受け取った車両に関連する数値をリセットします。

### 「満タンスタート」「満タン補正」

実走行による走行距離・給油量により燃費数値の精度を高めます。  
手順については、●47～48ページをご覧ください。

### 「係数補正」

係数補正は、燃費計算を行う上での本機内の係数となります。この画面に表示される「距離係数」と「燃料係数」をメモしておくことにより、「オールクリア」をした後でもこれまでの燃費計算に戻すことができます。また、すでにOBD IIアダプター対応の弊社製品をお使いの場合、違う機種に買い替えた場合など係数補正を行うことにより「満タンスタート・満タン補正」が不要になります。

※あらかじめ「満タンスタート・満タン補正」を行って正確な補正係数を取得している場合に限りです。  
※他社製品に表示されていた、雑誌等に掲載されていた、ネットに掲載されていたなどの数値を入力した場合、正常な表示・演算がされないことがあります。

#### 〈係数補正手順〉

1. 「係数補正」を選択(画面タッチ)します。
2. 画面タッチまたはリモコンを使用して、「距離係数」と「燃料係数」の数値を入力します。
3. 「確定」をタッチすると補正が完了し、「メイン画面」のタッチで待受画面に戻ります。



### 「トリップリセット」

マルチメーターの中で選択できるトリップメーターの区間距離と区間燃費をリセットできます。



### 「オールクリア」

オールクリアは、OBD IIアダプターから受け取った車両に関連する本機内の数値をリセットします。(車両側OBD IIに影響はありません。)

オールクリアを行うと、燃費の補正係数もクリアされるので、「満タンスタート・満タン補正」または「係数補正」を行う必要があります。行わないと正確な燃費が表示されません。そのため、オールクリアを行う前に、係数補正の画面で距離係数と燃料係数を確認し、メモしておくことをおすすめします。

※オールクリアを行い、初期値となった数値を元に戻すことはできませんので、ご注意ください。



### 「データ更新」

OBD IIアダプター(OBD12-RD)のファームウェアを新しいバージョンに更新する際に行う手順です。

・更新は弊社HPでご案内しますので、それ以外はこの手順を行わないでください。

### 〈設定初期化〉

お買い上げ時の設定状態にリセットします。

[設定初期化]にタッチすると、「初期化しますか?」と表示されます。

設定初期化したい場合は、「はい」にタッチしてください。

・いったん初期化すると、設定内容や登録したデータが消去されて、元に戻すことはできませんのでご注意ください。

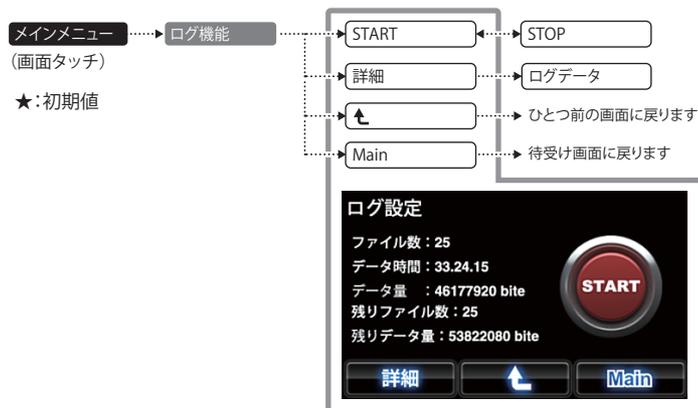
・本機に登録されているオービス等のGPSデータが消去されることはありません。

### 〈登録地点消去〉

マイエリア登録で登録された登録地点を個別に指定して削除できます。(●67ページ)

# ログ機能

注意：ログ機能を使用するには、microSDカードを別途お求めいただき、microSDカードを本機に挿入して使用します。ログデータはmicroSD内に保存されます。(☛27ページ)



## ログ設定画面

画面上に、現在のログ記録状況を表示します。

- ファイル数 : 保存されているログデータの数
- データ時間 : 保存されているログデータの累計時間
- データ量 : 保存されているログデータの総データ量
- 残りファイル数 : 保存可能な残りファイル数
- 残りデータ数 : 保存可能なログデータの総データ量

※保存可能なログデータ数は最大50個です。

※保存可能なログデータ量は挿入されているmicroSDの容量によって変化します。

(ログデータ件数は最大50件、1件のログは最大100時間記録できます。走行状況によってログデータのデータ量は変化します)

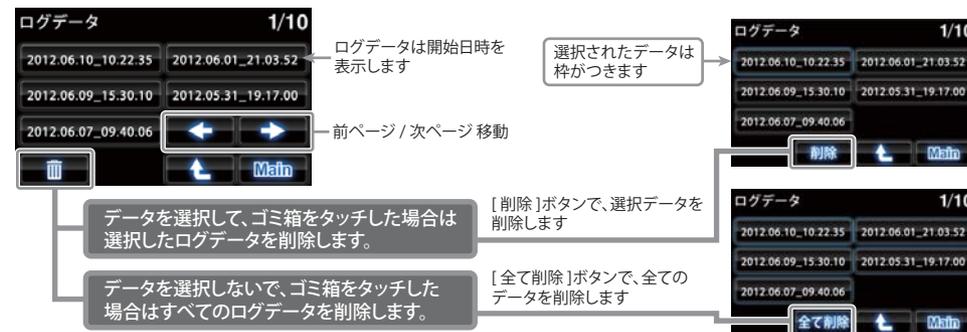
※ログデータ数が50個になった時点およびmicroSDの容量がいっぱいになった時点で、ログの記録を停止します。

## 〈START〉⇄〈STOP〉

ログ(走行データ)の記録を開始、および停止します。本機の電源OFFで記録は保存され、電源ONで新しいログを作成します。STOPが押されるまで、ログは記録します。

## 〈詳細〉

保存されているログデータの確認や削除を行うことができます。



# チャイム



いずれかの設定をONにすると、メインメニュー内の「チャイム」文字が赤色に変わります。

## 〈時報〉

毎時00分に時刻をお知らせします。  
ボタンタッチでON/OFFが切り替わります。

## 〈リラックスチャイム〉

連続走行時間(連続電源ON時間)に応じてお知らせします。  
ボタンタッチで「30分(30min)」、「1時間(1h)」、「2時間(2h)」、「OFF」が順に切り替わります。

# 主な警告、画面表示の日本語・英語対照表

警告表示、警告音声を日本語と英語で切り替えることができます。(P70ページ)

## GPSターゲット

分類	英語	日本語	備考
オービス	Orbis Rader	レーダー式	
	H System	H システム	
	LH System	LH システム	
	Loop Coil	ループコイル	
	Photocell	光電管式	
取締エリア	Ctrl Area Lv1 ~ Lv5	取締エリア Lv1 ~ Lv5	
	Moving Orbis	移動オービス	
	Speed Trap	ネズミ捕りエリア	
	Following Trap	追尾式取締エリア	
	Crossing Trap	交差点取締エリア	
検問エリア	CP Lv1 ~ Lv5	検問 Lv1 ~ Lv5	
	CP SeatBelt	シートベルト検問エリア	
	CP Mobile	携帯検問	
	CP Alcohol	飲酒検問エリア	
マイエリア	My Area	マイエリア	
1km 手前で表示	Service Area	サービスエリア	
	Parking Area	パーキングエリア	
	Long Tunnel	長いトンネル	
	Cont Tunnel	連続トンネル	
	Road Oasis	道の駅	
	View Point	ビューポイントパーキング	
500m 手前で表示	HW Oasis	ハイウェイオアシス	
	HW Bend	急カーブ	
	HW Cont Bend	連続カーブ	
	Police St.	警察署	
	HW Police	高速交通警察隊	
300m 手前で表示	N System	N システム	
	NK System	交通監視システム	
	Intersection	交差点監視ポイント	
	Accidental	事故多発エリア	
200m 手前で表示	Obedience	信号無視抑止システム	
	HW Turning	分岐ポイント	
100m 手前で表示	HW Junction	合流ポイント	
	HW Radio	ハイウェイラジオ	
	Border	県境	
	ETC Lane	ETC レーン	
	Stop Sign	一時停止取締エリア	
	Parking Lot	駐車場	
	駐車禁止エリア警報	No Parking	駐車最重点エリア
	No Parking	駐車重点エリア	
車上狙い多発エリア	Car Break	車上狙い多発エリア	
速度制限切り替え	Speed Change	制限速度切替ポイント	

## 無線

分類	英語	日本語	備考
無線	PC Approach	カーロケ近接	
	PC Faraway	カーロケ遠方	
	PC Pursuing	並走追尾	
	PC Passing	すれ違い	ベストパートナー 6 識別
	Police Sign	取締シグナル	
	CP Sign	検問シグナル	
	PC Out	カーロケ圏外	
	PC In	カーロケ圏内	
	Police	取締	
	Car Digital	デジタル	
	PPolice Heli	ヘリテレ	
	LoPwr Police	特小無線	
	Police Phone	警察電話	
	Police Radio	警察活動無線	
	Policeman	署活系	
	Fireman	消防無線	
	Fireman Heli	消防ヘリテレ	
	Wrecker	レッカー	
	Ambulance	新救急	
	HW Patrol	高速道路無線	
Guard	警備無線		

## レーダー

分類	英語	日本語	備考
レーダー	Stealth	ステルス	
	Rader	レーダー	
	Rader Lv1 ~ 5	レーダーレベル 1 ~ 5	
	Cancel	キャンセル	

## マルチメーター

英語	日本語	備考
Moment FC	瞬間燃費	FC: Fuel Cost RFC: Road Fuel Cost
OneTime FC	今回燃費	
All RFC	全国道平均燃費	
General RFC	一般道平均燃費	
HW FC	高速道平均燃費	
Water Temp	冷却水温度	
Fuel Flow	燃料流量	
Engine RPM	エンジン回転数	
Speed	車速	
Engine Load	エンジン負荷率	
Throttle	スロットル開度	
Trip Meter	トリップメーター	

## 今すぐ地図表示サービス(無料)

レーダー探知機に表示させたマイエリアのQRコードをバーコードリーダー機能付携帯電話で読み取ると、携帯電話に周辺の地図を表示します。

- ・通信料は有料ですので、お客様のご負担となります。
- ・バーコードリーダー機能付携帯電話で、インターネットを利用できる環境であることが条件となります。
- ・一部の携帯電話では、QRコードの読み取りや地図データを表示できない場合があります。

### ●今すぐ地図表示サービスの流れ

※あらかじめマイエリア登録されている必要があります。

① 「メインメニュー」の「システム」→「登録地点消去」で登録地点の中から、表示させたい地点をタッチします。



② バーコードリーダー機能付携帯電話でQRコードを読み取り送信する。



携帯電話に周辺の地図や情報が表示されます。

## 地図閲覧サービス(無料)

携帯電話やパソコンで専用サイトにアクセスし、緯度・経度や郵便番号、住所を入力すると、周辺の地図を表示します。

- ・通信料は有料ですので、お客様のご負担となります。
- ・インターネットが利用できるパソコンが条件となります。
- ・一部の携帯電話では、地図データを表示できない場合があります。

### ●地図閲覧サービスの流れ

① 携帯電話専用サイトにアクセスする。  
<http://www.yupiteru-itymap.com/>



② 「メインメニュー」の「システム」→「登録地点消去」で登録地点の中から、表示させたい地点をタッチし、緯度・経度を表示させます。



③ 携帯電話に緯度(N)・経度(E)を入力する。



携帯電話に周辺の地図や情報が表示されます。



### ●PC専用サイト

<http://www.yupiteru-itymap.com/pc/>

詳しくは、弊社ホームページ「ity. MAPサービス」(<http://www.yupiteru.co.jp/map/itymap.html>)をご覧ください。

## ログ機能[特許出願中]

ログ機能をONに設定すると、走行データをレーダー探知機に装着したmicroSDカードに記録します。記録したデータは、パソコンで走行軌跡を確認することができます。

パソコンで走行軌跡を確認するには以下の環境や条件が必要になります。

※下記以外のパソコン環境や地図ソフト、市販のデータロガーでの動作確認は行っておりません。

※走行軌跡はパソコン上の地図や地形とずれることがあります。

※測位状況および走行の状況によりログ記録時間は異なります。

### ●下記の条件を満たしたインターネットに接続可能なパソコン。

- ・ OS
  - ・ Microsoft Windows 7 (32bit版/64bit版)
  - ・ Microsoft Windows Vista (32bit版/64bit版)
  - ・ Microsoft Windows XP (32bit版) ※64bit版は、未対応となります。
  - ・ Microsoft Windows 2000
- ・ .NET Framework2.0以上がインストールされていること。 .NET Framework2.0以上がインストールされていない場合は、Microsoft社のホームページよりダウンロードしてください。

### ●ご用意いただくもの。

- ・ microSDカードリーダー(対応のもの)
- ・ SDカードリーダーやパソコンのSDカードスロットを使用する場合は、SDカード変換アダプターが必要となります。
- ・ GoogleよりGoogle Earthをダウンロードしてください。
- ・ 弊社ホームページ(<http://www.yupiteru.co.jp>)をご参照の上、オリジナルログデータ変換ソフト(YP\_LogData-Convert.exe)をダウンロードしてください。

## 1. ログ機能をONにする

ログ機能を「START」に設定(●84ページ)すると走行データをmicroSDカードに記録されます。

- ・ ログデータは最大50個保存することができます。
- ・ 非測位時、時速10km未満の場合は記録されません。
- ・ ログデータが50個を超える場合は、自動的にログ機能をOFFにし、記録されたデータを残します。
- ・ ログ機能START中は電源のON/OFFごとに新しいログを作成します。
- ・ ログデータを消去する場合は、ログデータの削除(●84ページ)を行ってください。また必要に応じ、事前に下記の手順でパソコンなどにデータのコピーを行ってください。

## 2. パソコンで走行軌跡を確認する

- ① 走行データを入ったmicroSDカードをパソコンに接続する。
- ② YP\_LogDataConvert.exe(ユピテル ログデータコンバート)を起動する。  
パソコン画面上の「開く」ボタンをクリックし、microSDカードの走行データ(\*.Log)を選択する。
- ③ 「変換」ボタンをクリックし、お好みのファイル名と保存先を指定し、保存する。
- ④ 保存したファイルを開くと、Google Earthの画面上に走行軌跡が表示されます。

※走行軌跡はパソコン上の地図や地形と必ずしも一致しません。ずれて表示されることがありますのでご了承ください。

- ・ 走行軌跡の確認後に、再びログデータを記録する時は、microSDカードをレーダー探知機に装着してご使用ください。(●27ページ)

## ity.データ更新サービス

パソコンでのダウンロード、microSD カードをお送りするお届けプラン、本体お預かり更新サービスで GPS ターゲットデータの更新を行っていただけます。

※地図データの更新はできません。

各種更新サービスについての詳細は下記ホームページを参照ください。

<http://www.yupiteru.co.jp/gps/index.html>

パソコンでのダウンロード、microSD カードをお送りするお届けプランをご利用の際には、ity.クラブにご入会ください。入会手続きは下記ホームページから行っていただけます。

◆ity.クラブホームページアドレス

<http://www.yupiteru.co.jp/ityclub/index.html>

電話でのお問い合わせは下記フリーコールをお願いします。

◆ユピテル ity. クラブ窓口 受付時間 9:00 ~ 17:00 月曜日 ~ 金曜日 (祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

 **0120-998-036**

本機お預かり更新サービスをご要望される場合は、お買い上げの販売店、または、お客様ご相談センターにご依頼ください。(☛裏表紙)

# 故障かな?と思ったら

つづく

## 故障かな?

### 電源が ON にならない

- 電源スイッチが ON になっていますか。 ➡12
- 電源直結コードが外れていませんか。 —
- シガーライターソケットの内部が汚れて、接触不良をおこしていませんか。  
2 ~ 3 回左右にひねりながらシガーライターソケットに差し込み直してください。 —
- 電源直結コード内部のヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は、  
同じ容量の新しいヒューズと交換してください。 ➡24
- 初めて OBD II アダプター (OBD12-RP) を車両に取り付ける場合は、本機の起動に数分かか  
ることがあります。 ➡25

### 電源が OFF にならない

- シガーライターソケットの電源が、イグニッションの ON/OFF と連動して ON/OFF しない  
車があります。このような車では、エンジンを止めても、シガーライターソケットに電源が  
供給されますので、本機の電源スイッチで電源を OFF にしてください。 ➡12
- シガーライターソケットの電源が、イグニッションの ON/OFF と連動して ON/OFF される  
車でも、OBD II アダプター取付け時はイグニッションの OFF から本機の電源が OFF にな  
るまでに数秒から数十秒かかります。OBD II アダプターで接続した場合は、本機の電源ス  
イッチで電源を OFF にしないでください。 ➡25

### OBD II 接続中に突然電源が OFF になった

- OBD II アダプターのコネクターが外れていないか確認してください。  
車両の振動等によってコネクターが緩むことがあります。 ➡25

### 現在地を表示しない

- GPS 測位していますか。 ➡31

### 音が出ない

- 音量「0」になっていませんか。音量を調節してください。 ➡32
- 警報音の MUTE (消音) がはたらいていませんか。 ➡34

## 故障かな？と思ったら

### 警報がおかしい？

#### レーダー警報しない

- 電源が入っていましたか。 ➡12
- 取締りレーダー波が発射されていませんか。計測する瞬間だけ電波を発射するステルス型や、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が発射されていないことがあります。 ➡29
- マイキャンセル登録したエリアではありませんでしたか。 ➡68
- アイキャンセルされていませんか。 ➡75
- 受信感度モードが「AAC/ASS」または「AAC/SE」の場合、時速 30 km 未満のときは警報しません。 ➡76

#### GPS 警報しない

- GPS 測位していましたか。 ➡31
- 新たに設置されたオービスなどのターゲットではありませんか。 —
- GPS ターゲット設定が ON になっていましたか。 ➡70

#### 取締りもしていないのに警報機能がはたらく

- 取締りレーダー波と同じ電波が他にも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能がはたらくことがあります。故障ではありませんので、ご了承ください。 —

取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器  
電波式の自動ドア、防犯センサー / 信号機の近くに設置されている車両通過計測器 / NTT のマイクロウェーブ通信回路の一部 / 気象用レーダー、航空レーダーの一部 / 他のレーダー探知機の一部  
まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。

#### 警報の途中で警報音が小さくなる

- レーダー波の受信が約 30 秒以上続くと、警報音が小さくなります。(オートクワイアット) ➡53

#### 一般道を走行中に高速道のターゲットを GPS 警報する

- 「道路識別」の設定を「オール」でご使用の場合は、一般道と高速道の両方のターゲットを警報します。 ➡73
- 一般道と高速道が並行していたり、交差している場所およびその周辺などで走行道路の識別が困難な状況では、一般道 / 高速道の両方のターゲットを表示・警報することがあります。 ➡73
- ハイウェイオアシスは、「一般道」に設定された場合も GPS 告知されます。 —

#### ひんぱんに無線警報する

- 放送局や無線中継局、携帯電話の基地局などが近くにある場合、強い電波の影響や周囲の状況により、受信状態になることがあります。また、取り付けた車やカーナビの画面、カーオーディオなどから強い電波が放射している場合があります。 —

その他

### 警報がおかしい？ (つづき)

#### 取締り現場なのに 350.1MHz を受信しない

- 「取締無線」を「ON」に設定していましたか。 ➡70
- 取締り現場での連絡が無線方式で行われていませんか。連絡には 350.1MHz の電波を使った無線方式の他に、有線方式の場合もあります。 ➡64

#### 誤警報がキャンセルされない

- 「アイキャンセル」の設定は「ON」になっていましたか。 ➡71
- スペシャルモードになっていませんか。スペシャルモードは「アイキャンセル」の設定を「ON」にすることができません。 ➡71
- GPS 測位していましたか。 ➡31
- 新 H システムやレーダー式オービスが近くにありませんでしたか。 —
- 取締りエリア、またはマイエリア登録したエリアではありませんか。 —

### その他

#### 地図にズレがでる

- GPS 測位していましたか。障害物や遮蔽物の無い、視界の良い場所へ移動してみてください。 ➡31
- マーク・名称が重なって表示されることがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。 —

#### 速度表示が車両の速度計と異なる

- 車両の速度計は、実際より数値が高く表示される(プラス誤差)傾向があります。  
※OBD II 接続の場合でも車両の速度計とは一致しません。  
※補正機能はありません。 —

#### OBD II 接続時に表示される待受画面の一部が表示されない

- 車種によって、待受画面の一部の項目が表示されない場合があります。  
(車種別の適応については、販売店または弊社ホームページでご確認ください。) ➡44

#### OBD II 接続時にスロットル開度が、アイドリング中でも 0%にならない

- 車種によって、「スロットル開度」はエンジンがアイドリング状態でも表示が 0%にならないことがあります。 —

#### OBD II 接続時に待受画面の項目の内容が、車両のメーターと異なる

- 車種によって、表示する内容は純正メーターの数値やタイミングと異なる場合があります。 —

その他

# 仕様

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

電源電圧	: DC 12V (マイナスアース車専用)	動作温度範囲	: -20°C ~ +85°C (UHF/VHF部: -10°C ~ +60°C)
消費電流	: 待機時: 200mA以下 (無線OFF時) 最大: 320mA以下	外形寸法	: [本機]
受信方式	: [GPS部] 16チャンネル/パラレル受信方式 [レーダー部] スィープオシレーター式ダブル スーパーヘテロダイン方式	重量 他	: 91(W) × 54(H) × 13(D) mm 約130g (接続コード含む) [アンテナ] 66(W) × 23(H) × 51(D) mm 約121g (接続コード含む) [ジャンクションユニット] 46(W) × 12(H) × 46(D) mm 約21g (接続コード含む) [スピーカー] 定格インピーダンス 8Ω 最大入力 1W 44(直径) × 20(H) mm 約51g (接続コード含む)
測位更新時間	: 最短 0.5秒		
表示部	: MVA液晶ディスプレイ ワイド3.2インチ		
受信周波数	: [GPS部] 1.6GHz帯 [レーダー部] Xバンド/Kバンド [UHF部] 336~470MHz帯 [VHF部] 154~163MHz帯		

※ この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。  
なお、本文中ではTMや®などの記号を記載しない場合があります。

取扱説明書は随時更新されます。最新版の取扱説明書は当社ホームページにてご確認ください。  
<http://www.yupiteru.co.jp/>